取扱説明書

FOMA® D880SS

’05.12

目次／注意事項

ご使用前に確認してください

電話をかけるには

電話を受けるには

音や画面の設定を変えるには

安心してご利用いただくために

付録

らくらくホン シンプル

ドコモ　W-CDMA 方式

このたびは、「FOMA D880SS」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
FOMA D880SS は、あなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いのうえ、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- ●FOMA端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本たっている場合で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- ●公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- ●FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
- ●FOMA 端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- ●お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- ●このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.
- ●本FOMA端末は、ｉモード機能（ｉモードメール、公式サイトの接続、ｉアプリなど）には対応しておりません。
- ●本FOMA端末では、SMS（ショートメッセージ）を受信することはできません。そのため、SMS 一括拒否設定を行うことをおすすめします。一括拒否設定の設定方法については『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

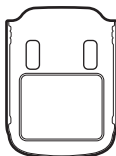
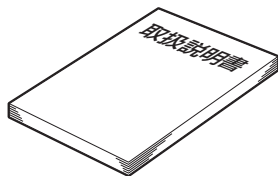
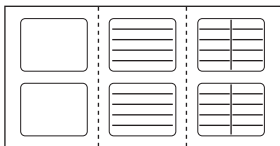
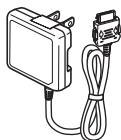
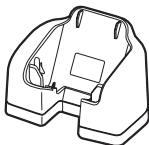
はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1. 電池パックをセットし、充電しましょう（☛P22、☛P23）
2. 電源を入れ、自分の電話番号を確認しましょう（☛P28、☛P30）
3. 本体のボタンなどの役割を確認しましょう（☛P18）
4. 画面に表示されるマークなどの意味を確認しましょう（☛P19）
5. 電話のかけかた／受けかたを確認しましょう（☛P34、☛P42）
6. いろいろな設定方法を確認しましょう（☛P57、☛P65）

- ●この「FOMA D880SS取扱説明書」の本文中においては、「FOMA D880SS」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- ●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ●本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本体付属品および主なオプション品について

本体付属品

主なオプション品

● その他のオプション品について☛P81

本書の見かた／引きかた

さまざまな方法で、知りたい機能や操作方法を探せます。
「発信者番号通知設定」の記載ページを探すときを例に説明します。

「索引」から探すとき P96

あらかじめ機能名やサービス名がわかっているときは索引から探します。

「表紙インデックス」から探すとき 表紙

表紙→章扉（章の最初のページ）→機能の記載ページという順で探します。

「目次」から探すとき P4

目的別に章に分類された目次から探します。

その他に、D880SSの特徴的な機能からも探せます。 ☛P6

おしらせ

●ページはサンプルです。本文中のページとは異なります。
●本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

目次

FOMA端末のご使用にあたって ....表紙裏
はじめてFOMA端末をお使いになる方へ ....表紙裏
本体付属品および 主なオプション品について 1
本書の見かた／引きかた 2
FOMA D880SSの特徴 6
安全上のご注意（必ずお守りください）..........7
取扱い上の注意について 13
商標について 15

ご使用前に確認してください

各部の名称と機能 18
画面の見かた 19
FOMAカードの取り付けかた／取り外しかた 20
電池パックの取り付けかた／取り外しかた 22
充電する 23
電源を入れる／切る ....電源ON／OFF 28
自分の電話番号を確認する ....自局番号 30
相手に自分の電話番号を通知する ....発信者番号通知設定 31

電話をかけるには

電話をかける 34
1回の通話ごとに電話番号を通知するかしないかを設定する ....186／184 35
短縮番号で電話をかける ....かんたん発信 36
引出電話帳を使う 39
国際電話を利用する ....ドコモの国際電話サービス「WORLD CALL」 40

電話を受けるには

電話を受ける 42
音量を調節する 46

公共モード（ドライブモード）を利用する
....公共モード（ドライブモード） 47
公共モード（電源OFF）を利用する 50
電話に出られないときに用件を録音する......................................伝言メモ 52
ドコモのネットワークサービスを利用する...56

音や画面の設定を変えるには

短縮番号に登録した相手の着信音を変える.....................着信音識別設定 58
ダイヤルボタンを押したときに鳴る音を設定する ....キー確認音設定 60
電話から鳴る音を消す... マナーモード 62
画面の消費電力を減らす..省電力設定 63

安心してご利用いただくために

暗証番号について 66
暗証番号を変更する ....暗証番号変更 67
PINロックを解除する...68
他の人が使用できないよう遠隔からロックする .... 遠隔オールロック 70
短縮番号に登録されていない番号からの着信を拒否する
....登録外着信拒否 74
見守り通知を設定する...76

付録

利用できるサービス 80
オプション・関連機器のご紹介 81
故障かな？と思ったら、まずチェック...81
こんな表示が出たら 84
保証とアフターサービス..85
FOMAカードの機能差分について 87
携帯電話機の比吸収率（SAR）について..88
索引...96

FOMA D880SSの特徴

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

明瞭トーク

受話音量をレベル6以上に設定すると、通話中の相手の声（高域の音）が自動的に強調されます。☛P46

引出電話帳

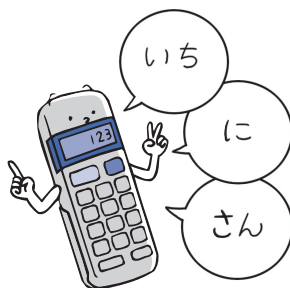
短縮番号に登録した相手の名前などを手書きでメモできます。引き出して使います。☛P39

光ガイダンス

点滅で、使うボタンをお知らせします。

- 電話がかかってくると 通話 が点滅します。 通話 を押すと電話に出られます。☛P42
- 電話に出られなかったときに相手の用件が録音されていると 伝言 が点滅します。 伝言 を押すと用件が再生されます。☛P54

音声読み上げ機能

ダイヤルボタンを押すと音声で番号を読み上げます。ボタンの押し間違いが減ります。☛P60

かんたん発信

短縮番号に電話番号を登録しておくと、簡単に電話をかけられます。☛P36
また、短縮番号に登録した相手から電話がかかってくると、専用の着信音が鳴るように設定できます。☛P58

見守り通知

充電をすると、あらかじめ設定した相手にSMS（ショートメッセージ）を自動的に送信できます。☛P76

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- **次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

表示	内容
⚠危険	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- **次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。**

絵表示	内容
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

絵表示	内容
指示	指示に基づく行為に対する強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

次ページへ

●「安全上のご注意」は下記の6項目に分けて説明しています。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、
FOMAカードの取扱いについて（共通）……P8
FOMA端末の取扱いについて……P9
電池パックの取扱いについて……P10
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ）の取扱いについて……P11
FOMAカードの取扱いについて……P12
医用電気機器近くでの取扱いについて……P13

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取扱いについて（共通）

⚠危険

指示

FOMA 端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、FOMA 端末や電池パック、その他機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック　D07	卓上ホルダ　D08	リアカバー　D08
引出電話帳　D01	FOMA ACアダプタ　01	FOMA DCアダプタ　01

・その他互換性のある商品についてはドコモショップなど窓口までお問い合わせください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。
また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水ぬれ禁止

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障などの原因となります。使用場所、取扱いにご注意ください。

⚠警告

禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発の恐れがある場所では、使用しないでください。
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障の原因となります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA端末やアダプタ(充電器含む)、FOMAカードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックを FOMA 端末から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

⚠注意

指示

子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

指示

充電の繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

FOMA端末の取扱いについて

⚠警告

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA 端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での使用など禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA 端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

・ご注意いただきたい電子機器の例
　補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
　植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

次ページへ▼

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に FOMA 端末を置かないでください。
エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

自動車などを運転中に使用しないでください。
2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。車を安全な場所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モード（ドライブモード／電源OFF）または留守番電話サービスをご利用ください。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
FOMA端末を医用電気機器などの近くで携行および使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

指示

心臓の弱い方は、着信音量の設定に注意してください。また、合わせて振動にも注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。
落雷、感電の原因となります。

⚠注意

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

禁止

ストラップなどを持って FOMA 端末を振り回さないでください。
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。
安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

FOMA 端末内の FOMA カード挿入口に、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
火災、感電、故障などの原因となります。

禁止

磁気カードなどを FOMA 端末に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

電池パックの取扱いについて

■電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

指示

電池パック内部の液が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害をおこす原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ）の取扱いについて

禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

AC アダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では、使用しないでください。
感電の原因となります。

ぬれ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットから電源プラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

指示

電源プラグについたほこりは、ふき取ってください。
火災の原因となります。

禁止

充電中は、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
FOMA 端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、FOMA 端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

指示

AC アダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、FOMA海外兼用ACアダプタ01を使用してください。

ACアダプタ：AC100V
FOMA海外兼用ACアダプタ
：AC100～240V
（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
DCアダプタ：DC12V・24V
（マイナスアース車専用）

指示

DC アダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

禁止

DC アダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントやソケットから抜いて、行ってください。
感電の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）をコンセントやソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

FOMAカードの取扱いについて

⚠注意

指示

FOMAカード（IC部分）を取り外す際はご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取扱いについて

本記載の内容は『医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針』（電波環境協議会）に準ずる。

⚠警告

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA 端末の電源を切るようにしてください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
・病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取扱い上の注意について

共通のお願い

●**水をかけないでください。**
FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）は防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかるようなことはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れなどによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。
なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。

●**お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。**
・お手入れは乾いた柔らかい布（めがねふきなど）で行ってください。
・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などでふくと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

●**端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。**
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。

●**エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

次ページへ▼

●FOMA端末に無理な力がかかるような場所に置かないでください。
多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。
●電池パックやアダプタ（充電器含む）に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

FOMA端末についてのお願い

●極端な高温、低温は避けてください。
温度が5℃～35℃、湿度が45%～85%の範囲でご使用ください。
●一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
●お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●ズボンやスカートの後ろポケットに FOMA 端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、鞄の底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
故障の原因となります。
●使用中、充電中、FOMA端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

電池パックについてのお願い

●電池パックは消耗品です。
使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
●充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
●電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
●直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA端末から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

アダプタ（充電器含む）についてのお願い

●充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
●次のような場所では、充電しないでください。
・湿気、ほこり、振動の多い場所　・一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
●充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
●DCアダプタを使用して充電する場合は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
車のバッテリーを消耗させる原因となります。
●抜け防止機構のあるコンセントを使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
●強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

FOMAカードについてのお願い

●FOMAカードの取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
●ご使用になる端末への挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
●使用中にFOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

- 他のICカード読み取り装置（リーダー／ライター）などに、FOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管してくださるようお願いします。
  万一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
  ※D880SSではFOMAカードに登録されている情報内容は確認できません。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
  故障の原因となります。

商標について

本書に掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
・「FOMA」「mova」「ｉモード」「ｉアプリ」「WORLD CALL」「WORLD WING」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「公共モード」および「FOMA」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
・「キャッチホン」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
・symbian
本機には、Symbian Software Ltd よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。Symbian、Symbian OS、およびすべてのSymbian関連の商標およびロゴはSymbian Software Ltdの商標または登録商標です。©1998-2005 Symbian Software Ltd. All rights reserved.
・その他、本文中に掲載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

その他

・下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States
Patents and/or their counterparts in other nations;

4,901,307	5,600,754	5,267,261	5,506,865	5,710,784
5,504,773	5,416,797	5,568,483	5,228,054	5,778,338
5,109,390	5,490,165	5,414,796	5,544,196	
5,535,239	5,101,501	5,659,569	5,337,338	
5,267,262	5,511,073	5,056,109	5,657,420	

・本製品は抗菌加工を施しております。（ディスプレイ、各種ボタン、端子部等を除く）
SIAAマークはJIS Z 2801に適合し、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

ご使用前に確認してください

各部の名称と機能......18
画面の見かた......19
FOMAカードの取り付けかた／取り外しかた......20
電池パックの取り付けかた／取り外しかた......22
充電する......23
電源を入れる／切る......電源ON／OFF 28
自分の電話番号を確認する......自局番号 30
相手に自分の電話番号を通知する......発信者番号通知設定 31

各部の名称と機能

受話口
相手の声がここから聞こえます。

充電ランプ
充電中に点灯します。

画面

通話ボタン
電話をかける／受けるときに使います。
電話がかかってきたときは点滅します。

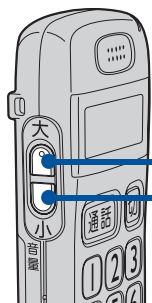
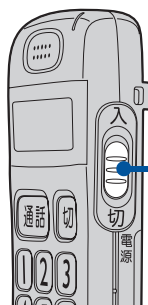
切ボタン
電話を切るときや操作を最初からやり直すときなどに使います。

ダイヤルボタン
電話番号を入力するときなどに使います。

伝言ボタン
電話に出られないときに相手の用件を録音するときや再生するときなどに使います。新しい用件が録音されていると点滅します。☛P52

マナーボタン
マナーモードを設定するときに使います。☛P62

送話口
自分の声を伝えます。

引出電話帳
短縮番号に登録した相手の名前などをメモしておき、使うときに引き出します。☛P39

音量調節ボタン
着信音量や相手の声の音量を調節するときに使います。

電源スイッチ
電源を入れる／切るときに使います。

アンテナ部（アンテナ内蔵）

よりよい条件で電話を利用するためには、アンテナ部を手でおおわないようにしてお使いください。

ストラップ取り付け穴

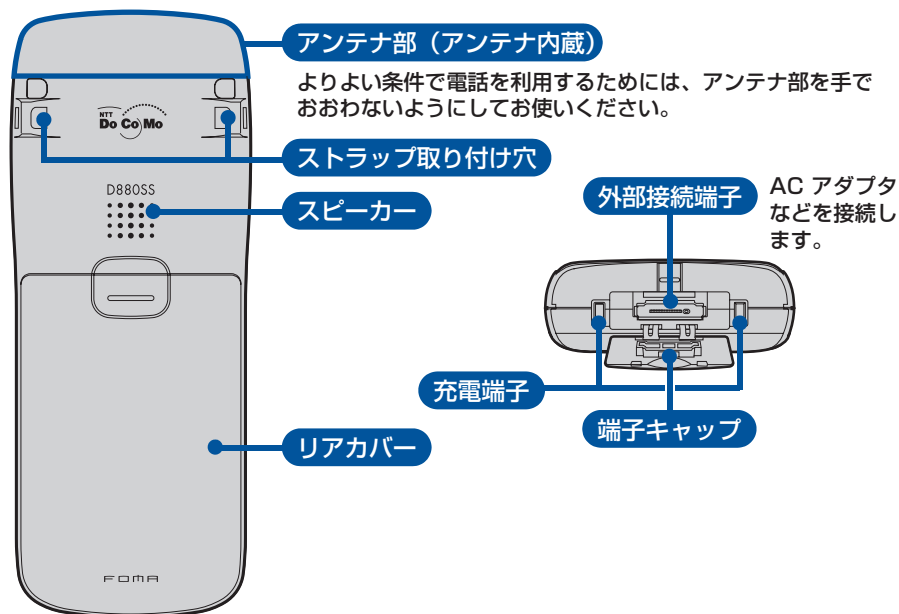
スピーカー

リアカバー

外部接続端子

ACアダプタなどを接続します。

充電端子

端子キャップ

サイズ（mm）：高さ127×幅50×厚さ18.9
質量（g）：約90（電池パック装着時）

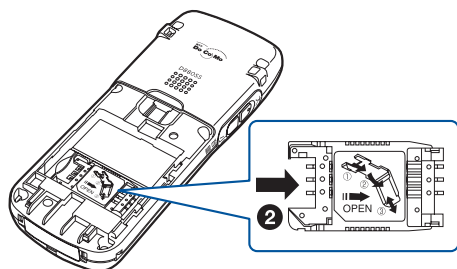
画面の見かた

FOMAカードの取り付けかた／取り外しかた

FOMAカードとは、電話番号などのお客様情報が記録されるカードです。

FOMA端末はFOMAカードを取り付けた状態で使用します。カードが取り付けられていないときは、まず、FOMAカードを取り付けてください。

● FOMAカードの取り付けや取り外しは、電源を切り、引出電話帳、リアカバー、電池パックを取り外してから行ってください。

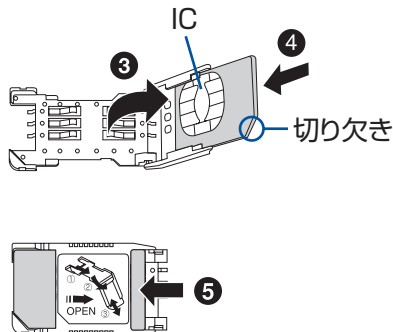
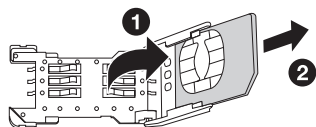
取り付けかた

❶ リアカバーを外し、電池パックを取り外す☛P22
引出電話帳を取り付けているときは外してください。☛P39

❷ FOMAカードケースのふたを矢印の方向にスライドさせる
ふたのロックが解除されます。

❸ ふたを開く

❹ FOMAカードを図の向きで、ふたの内側の溝に沿って差し込む

❺ FOMAカードケースのふたを閉じ、❷と逆方向に「カチッ」と音がするまでスライドさせてロックする
（注）FOMAカードケースのふたがうまく閉じない場合は、FOMAカードの差込み位置を少し戻してください。

❻ 電池パックとリアカバーを取り付ける☛P22

取り外しかた

❶FOMAカードケースのふたを開く
・「取り付けかた」の❶〜❸と同じです。

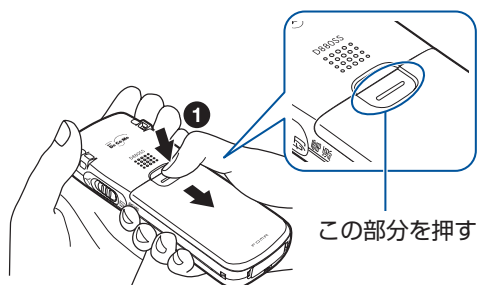
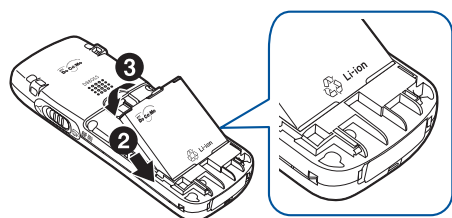
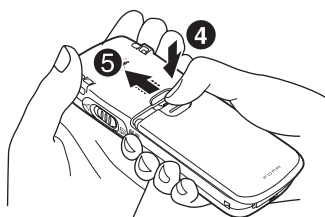
❷FOMAカードを引き抜く

おしらせ

●FOMAカードを無理に取り付けようとしたり、取り外そうとすると、FOMAカードが壊れることがありますのでご注意ください。
●取り外したFOMAカードはなくさないようにご注意ください。
●FOMAカードの詳しい取り扱いについては、FOMAカードの取扱説明書をご覧ください。
●FOMAカードの暗証番号（PIN1コード）について☛P66
●PINロック解除コードについて☛P68
●FOMAカードの機能差分について☛P87

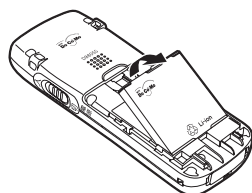
電池パックの取り付けかた／取り外しかた

電池パックの取り付け／取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。

取り付けかた

❶ **リアカバーを外す**
リアカバーの先端の突起部分に指をかけ、矢印の方向にスライドさせて外します。

❷ **電池パックのドコモのロゴ、リサイクルマークのある面を上にして、FOMA端末と電池パックの端子が合うように図のような角度で差し込む**
電池パックの端子を無理に差し込むと、本体のコネクタや電池パックの端子部を破損させる恐れがあります。ご注意ください。

❸ **電池パックをはめ込む**

❹ **リアカバーを FOMA 端末から約5mmずらして置く**

❺ **リアカバーをスライドさせる**
正しい手順で取り付けないと、リアカバーを破損させることがあります。

取り外しかた

❶ **リアカバーを外す**

❷ **電池パックの突起部分を持って取り外す**

電池パックのリサイクルについて

この製品に使用されているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

- リサイクルの際、以下のことにご注意ください。
  - 端子にテープなどを貼り、絶縁してください。
  - 分解、改造をしないでください。

充電する

電源を入れたままでも充電できます。その場合は、充電時間が長くなります。

充電時間・電池使用時間の目安

充電時間	連続通話時間	連続待受時間	
約150分	約180分	静止時	約600時間
		移動時	約400時間

- 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、省電力設定※1を設定して、電波を正常に受信できる状態での時間の目安です。なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか、弱い場合等）などにより、通話・待受時間は約半分程度になることがあります。
- 静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- 移動時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。

※1：省電力設定は、常に画面を表示させるかどうかの設定です。お買い上げ時は「解除」になっています。

次ページへ

電池パックについて

- 電池パックD07をご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回の使用時間が短くなっていきます。1 回の使用時間が使用開始時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命と考えてください。電池パックの寿命の目安は、約1年です。ただし、使用頻度により寿命は短くなります。

電池残量の確認のしかた

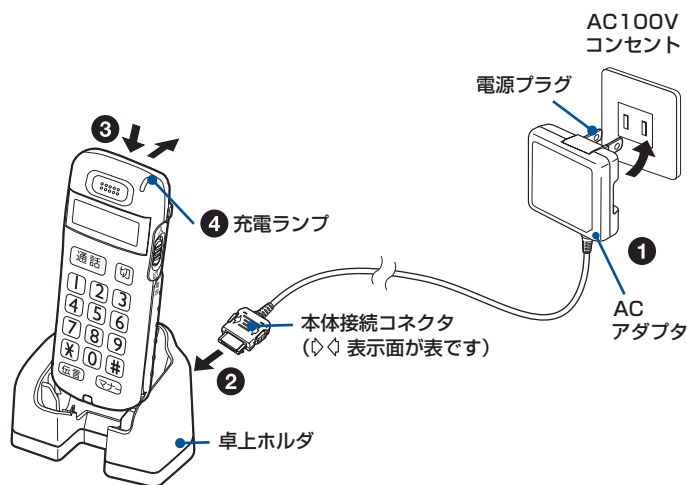
画面に電池残量が3段階で表示されます（電池残量表示は目安です）。

電池マーク

（電池残量3）：十分残っています。
（電池残量2）：少なくなっています。
（電池残量1）：充電することをおすすめします。

おしらせ

- 電池が切れそうになると、「充電して下さい」と表示され、電池アラーム音が鳴り、約1分後に電源が切れます。切を押すと電池アラーム音は止まります。
  通話中の場合は、電池アラーム音が鳴り、約20秒後に通話が切れます。
- 電池切れになると、電源スイッチが「入」になっていても自動的に電源が切れます。電源を入れ直すときは、電源スイッチを「切」にしてから、充電後に「入」にしてください。

卓上ホルダを使って充電する

❶ACアダプタの電源プラグを起こし、AC 100Vコンセントに差し込む

❷卓上ホルダに本体接続コネクタを「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

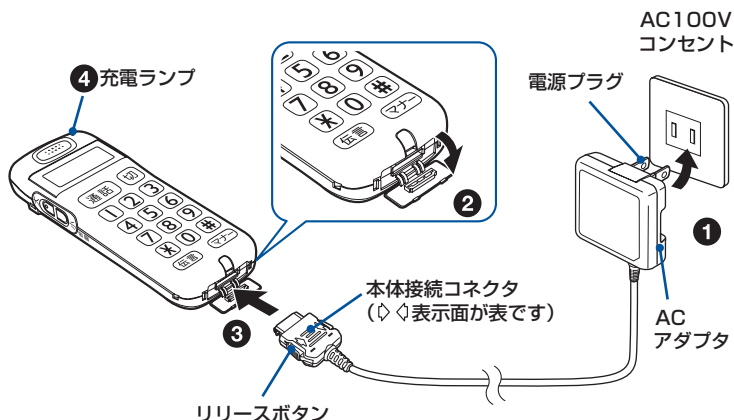
❸FOMA端末を卓上ホルダに垂直に押し込んでから後方に傾ける

❹充電ランプが赤く点灯したことを確認する
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マーク( )が点滅します。

❺充電が完了し、充電ランプが消灯したら、卓上ホルダを手で押さえながらFOMA端末を手前に傾け、卓上ホルダから取り出す
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マークが点灯状態になります。

おしらせ

- FOMA端末を卓上ホルダへ取り付ける際は、ストラップなどを挟まないようにご注意ください。
- 充電を開始しても充電ランプが赤く点灯しなかった場合や、赤で点滅している場合は、正常に充電できていません。卓上ホルダにFOMA端末を正しく取り付け、再度充電を行っても正常に充電できない場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

ACアダプタだけで充電する

❶ACアダプタの電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

❷FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開く

❸本体接続コネクタを「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

❹充電ランプが赤く点灯したことを確認する
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マークが点滅します。

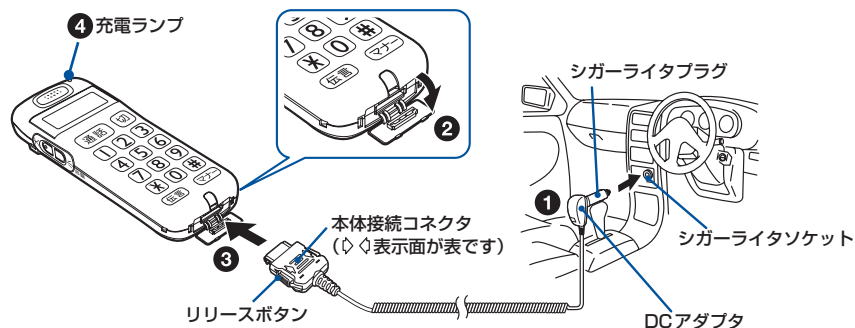
❺充電が完了し、充電ランプが消灯したら、本体接続コネクタの両側のリリースボタンを押しながら引き抜き、ACアダプタをコンセントから引き抜く。次に端子キャップを閉じる
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マークが点灯状態になります。

おしらせ

- ACアダプタの本体接続コネクタは、水平になるように抜き差ししてください。
- 電源を入れたまま長時間（1日以上）充電しないでください。充電が完了しても電源が入っていると、電池残量が減少します。このような場合、ACアダプタやDCアダプタは再度充電を行いますが、再充電の途中でFOMA端末を取り外した場合は、次のような状態になることがあります。
  - 電池残量が少ない
  - 電池切れのメッセージが表示される
  - 短時間しか使えない
- 電池残量が十分にある場合は、ACアダプタやDCアダプタに接続しても、充電ランプが点灯してすぐに消灯し、充電が終了する場合がありますが、故障ではありません。
- ACアダプタまたはDCアダプタを接続して、充電しながら長時間使用すると、温度上昇により一時的に充電できなくなる場合があります。

自動車の中で充電する

専用のFOMA DCアダプタ01（別売）を使用すると、自動車の中でも充電できます。マイナスアース車（12V車・24V車）で使用できます。

● 詳しくは、DCアダプタの取扱説明書をご覧ください。

❶ DCアダプタのシガーライタプラグを自動車のシガーライタソケットに差し込む

❷ FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開く

❸ DCアダプタの本体接続コネクタを「カチッ」と音がするまで確実に差し込む

❹ 充電ランプが赤く点灯したことを確認する
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マークが点滅します。

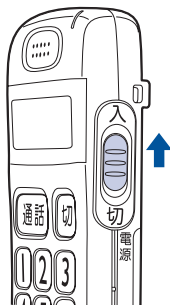
❺ 充電が完了し、充電ランプが消灯したら、DCアダプタの本体接続コネクタの両側のリリースボタンを押しながら引き抜き、シガーライタプラグをシガーライタソケットから引き抜く。次に端子キャップを閉じる
電源を入れたままで充電したときは、充電確認音が鳴り、電池マークが点灯状態になります。

おしらせ

● 自動車のエンジンを切った状態で充電すると、車のバッテリーを消耗させることがあります。必ずエンジンをかけた状態で充電してください。
● 充電しない場合は、DCアダプタはシガーライタソケットから取り外してください。
● DCアダプタのヒューズ（2A）は消耗品です。交換に際しては、お近くのカー用品店などでお買い求めください。

電源ON／OFF

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源スイッチを「入」にする

しばらくすると画面とボタンの照明が点灯し、振動した後、待受画面（まちうけがめん）が表示されます。

待受画面

受信レベル				圏外
状　態	強	中	弱	サービスエリア外や電波の届かない所

おしらせ

- 圏外が表示されている場所では通話できません。圏外の表示が消える場所まで移動してください。ただし、が表示されていて、移動せずに通話していても、通話が切れることがあります。
- 約15秒何も操作をせずにいると、画面とボタンの照明が自動的に消灯します。［通話］、［＊］、［＃］、［伝言］、または［マナー］を押すと、画面とボタンの照明が点灯します。
- 待受画面が表示されているときに、電源スイッチを「切」にしてから、すぐに「入」にすると、再度待受画面が表示されるまでに時間がかかりますが、故障ではありません。
- FOMA カードが取り付けられていない場合、FOMA カードの挿入が必要な旨のメッセージが表示されます。電源を切り、FOMAカードを取り付けてから電源を入れ直してください。

待受（まちうけ）画面とは

電源が入っていて、いつでも電話を受けられる状態にあるときの画面を「待受（まちうけ）画面」と言います。
待受画面には現在の日付や時刻、電池マークや受信レベルなどが表示されます。

時刻表示について

電波の届く場所で電源を入れると、ドコモのネットワークから取得した時刻情報を基に補正された時刻が待受画面に表示されます。圏外から圏内に移動したときにも時刻の補正は行われます。

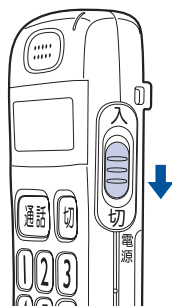
- 数秒程度の誤差が生じる場合があります。また、電波状態によって時刻を補正できない場合があります。
- 時刻が補正されない場合は、電波の届く場所で電源を入れ直してください。
- FOMAカードを取り付けていないときや、圏外にいるときは、電源を入れ直すなどしても補正は行われません。

電源を入れたときに次の画面が表示された場合は

伝言
PIN1ｺｰﾄﾞ 入力
残3回

FOMAカードを差し替えると、差し替えたFOMAカードに保存されている設定により、この画面が表示されることがあります。この画面が表示されたときは、PIN1コードを入力し、［通話］を押します。［切］を押しても待受画面には戻りません。

- 正しいPIN1コードを入力しないと、電話の発着信や各種通信機能の操作ができません。
- PIN1コードを間違えて入力しても修正できません。電源を入れ直してから、入力し直してください。
- PIN1コードの入力を3回連続して失敗すると、PIN1コードがロックされます。PINロックの解除をしてください。☛P68
- PIN1コードとは☛P66

電源を切る

1 **電源スイッチを「切」にする**

次の画面が表示された後、画面の表示が消えます。

電源切ります

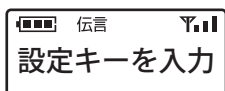
自局番号

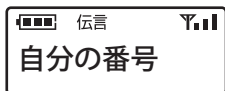
自分の電話番号を確認する

画面に自分の電話番号を表示します。

1 待受画面が表示されていることを確認する

待受画面

2 ＃を押す

数字や記号が書かれているボタンを押すと、数字や記号を読み上げます。その他のボタンを押すと音が鳴ります。

3 0を押す

ボタンを押すと、機能名称や設定項目などが表示されるので、画面の表示に従って、操作できます。

自分の電話番号が表示されます。

4 切を押す

待受画面に戻ります。

切 を押して操作を終了しても、しばらくは画面とボタンの照明が点灯しています。

おわり

補足

● 間違って別のボタンを押したときは 切 を押すと最初からやり直せます。

おしらせ

● ボタンを押したとき、数字や記号を読み上げる代わりに、音を鳴らすように設定できます。☛P60
また、マナーモードを設定すると、ボタンを押しても音が鳴らなくなります。☛P62

発信者番号通知設定

相手に自分の電話番号を通知する

電話をかけたときに、相手の電話機の画面に自分の電話番号を表示して知らせることができます。

●電話番号はお客様の大切な情報です。発信者番号通知の設定変更にあたっては十分ご注意ください。

お買い上げ時　解除（通知しない）

通知するように設定する

1 待受画面で # を押す

2 5 を押す

つづく

3 暗証番号を入力する

- お買い上げ時の暗証番号は「0000」です。

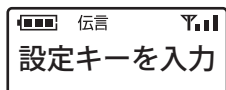
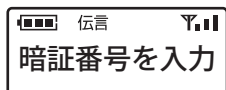
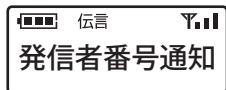
入力した番号は＊で表示されます。

4 通話 を押す

通知するように設定するときは 1 を、通知しないように設定するとき（解除するとき）は 3 を押す、ということを表している画面です。

5 1 を押す

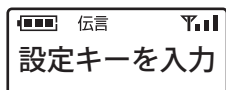
おわり

補足

●操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

おしらせ

●ここでの設定にかかわらず、電話をかけるごとに自分の電話番号を相手に知らせるか知らせないかを設定できます。☛P35

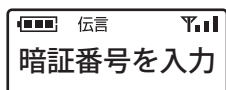
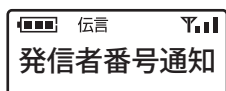
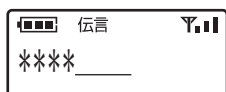
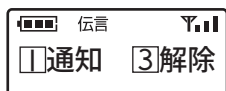
通知しないように設定する

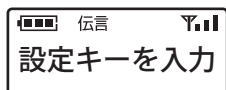
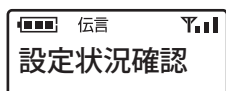
1 待受画面で(#)を押す

2 (5)を押す

3 暗証番号を入力する

4 (通話)を押す

5 (3)を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で(#)を押す

2 (#)を押す

❺：通知するに設定
5：通知しないに設定

3 (切)を押す

待受画面に戻ります。

おわり

おしらせ

● D880SSではネットワークサービスでの設定は無効です。ここでの設定が有効になります。

電話をかけるには

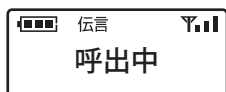
電話をかける 34
1回の通話ごとに電話番号を通知するかしないかを設定する
....186／184　35
短縮番号で電話をかける .... かんたん発信　36
引出電話帳を使う...39
国際電話を利用する
.... ドコモの国際電話サービス「WORLD CALL」　40

電話をかける

電話をかけるときは、圏外と表示されていないか確認しましょう。

1 待受画面で（通話）を押す

2 相手の電話番号を市外局番からダイヤルする

しばらくすると自動的に電話がかかります。

- 早く電話をかけるには（通話）を押します。

つづく

3 お話しが終わったら（切）を押す

おわり

おしらせ

- 相手がお話し中のときは、「ツーツー」という音が聞こえます。（切）を押して電話を切り、しばらくたってからかけ直してください。
- 表示される通話時間／通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／通話料金とは異なる場合があります。

補足

- 通話中はアンテナ部を手でおおわないでください。
- 操作の途中で（切）を押すと最初からやり直せます。
- 相手の声が聞きとりにくいときや大きすぎるときは、受話音量を調節してください。☛P46
- 待受画面でダイヤルボタンを押しても電話番号は入力できません。（通話）を押してから電話番号を入力してください。

プッシュ信号（DTMF）を送る

通話中にプッシュ信号（DTMF）を送って、チケット予約などの各種プッシュホンサービスを操作できます。

1 通話中に（0）～（9）、（＊）、（＃）を押す

- プッシュ信号（DTMF）は、受信側の機器によっては受信できない場合があります。

おわり

186／184

1回の通話ごとに電話番号を通知するかしないかを設定する

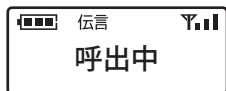
発信者番号通知の設定にかかわらず、電話をかけたとき、自分の電話番号（発信者番号）を相手の電話機に表示させるかどうかを設定できます。

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。発信者番号を通知する際には、十分にご注意ください。
- 相手の電話機が、発信者番号表示が可能なときに表示されます。

番号を通知してかける

1 待受画面で［通話］を押す

2 ［1］［8］［6］、相手の電話番号の順に押す

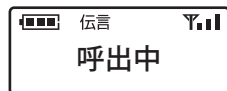
しばらくすると自動的に電話がかかります。

おわり

番号を通知しないでかける

1 待受画面で［通話］を押す

2 ［1］［8］［4］、相手の電話番号の順に押す

しばらくすると自動的に電話がかかります。

おわり

おしらせ

- 国際電話では「186」を付けても、経由する電話会社などにより発信者番号が通知されない場合があります。
- 電話をかけたときに発信者番号通知をお願いする旨のガイダンスが聞こえた場合は、発信者番号を通知する設定にしてからおかけ直しください。

かんたん発信

短縮番号で電話をかける

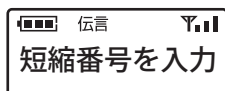
よくかける相手の電話番号を短縮番号で登録しておくと、簡単に電話がかけられます。
短縮番号は、[1]～[0]のそれぞれに登録できます（合計10件まで）。

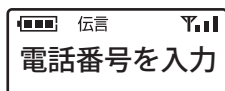
短縮番号を登録する

例▶ [1]に「03XXXXXXXX」を登録するとき

1 待受画面で[＊]を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

伝言
短縮番号を入力

2 短縮番号を登録するボタン（例えば[1]）を押す

伝言
電話番号を入力

この画面が表示されないときは☛P37

3 電話番号を入力する

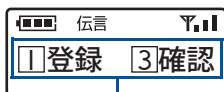
4 [通話]を押す

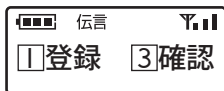
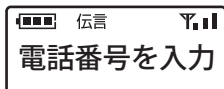
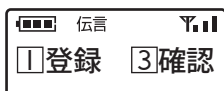
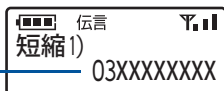
おわり

補足
- 操作の途中で[切]を押すと最初からやり直せます。

おしらせ
- 登録した短縮番号を消去するには☛P38

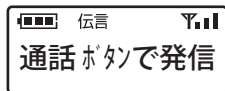
手順2の後で次の画面が表示された場合

手順2の後に次の画面が表示されたときは、すでに短縮番号が登録されています。

登録されている番号を変更するときは1を押す、登録されている番号を確認するときは3を押すということを表しています。

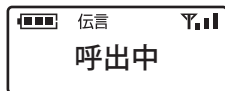
● 登録されている番号を変更するときは1を押し、続けてP36の手順3から操作します。

● 登録されている番号を確認するときは3を押し、確認したら切を押します。

短縮番号で電話をかける

例▶ 短縮番号1にかけるとき

1 待受画面で通話を押す

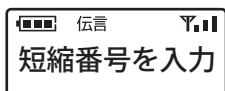
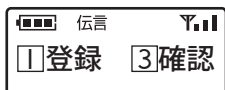
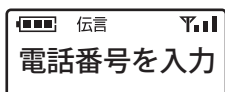
2 短縮番号（例えば1）を押す

3 通話を押す

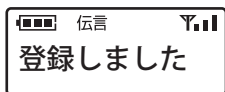
電話がかかります。

おわり

短縮番号を消去する

例▶ 1の短縮番号を消去するとき

1 待受画面で＊を押す

伝言
短縮番号を入力

2 登録済みの短縮番号（例えば1）を押す

3 1を押す

4 通話を押す

登録されている電話番号が消去されます。

おわり

引出電話帳を使う

短縮番号に登録した相手の名前などを、引出電話帳にメモしておけます。
使うときに引き出します。

引出電話帳にシールを貼る

引出電話帳には、名前などを記入できるシールが付属しています。
シールは3種類あります。お好みのシールに油性のペンまたはボールペンなどで記入し、引出電話帳に貼り付けてご利用ください。

- シールを貼るときは、引出電話帳をFOMA端末から取り外してください。
- シールに記入した内容は、本書や手帳などに別にメモをお取りください。

例▶ 記入例

1. 自宅
2. ドコモ太郎
3. ドコモ花子

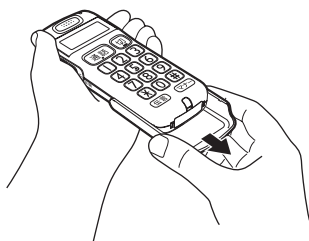
1. 自宅
2. ドコモ太郎
3. ドコモ花子

1. 自宅
2. 先生
3. ドコモ太郎
4. ドコモ花子
5. 公民館
6. 自治会

取り付けかた

❶引出電話帳のツメをFOMA端末側面の溝に合わせる

❷引出電話帳の両側を持ち、矢印の方向にスライドさせる
正しい手順で取り付けないと、引出電話帳を破損させることがあります。

引き出しかた／取り外しかた

❶引出電話帳の両側を持ち、矢印の方向に引き出す

❷FOMA端末側面の溝から引出電話帳を抜き出す

ドコモの国際電話サービス「WORLD CALL」

国際電話を利用する

「WORLD CALL」はドコモの携帯電話からご利用いただける国際電話サービスです。

1 待受画面で（通話）を押す

2 次の順にダイヤルする

（0）（0）（9）（1）（3）（0）→（0）（1）（0）→国番号→市外局番→相手の電話番号

おわり

補足

- 操作の途中で（切）を押すと最初からやり直せます。
- 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください（ただし、イタリアの一般電話などにおかけになる場合は「0」が必要です）。

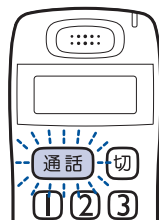
おしらせ

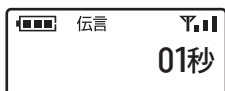
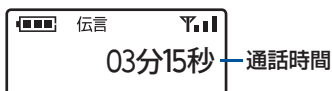
- 通話先は世界約220の国と地域です。
- 「WORLD CALL」の料金は毎月のFOMAサービスの通信料金と合わせてご請求します。
- 申込手数料は不要です。また、月額使用料は無料です。
  - FOMA サービスをご契約のお客様は、ご契約時に併せて「WORLD CALL」もご契約いただいています（ただし、不要のお申し出をされたお客様を除きます）。
- 国際電話ダイヤル手順の変更について
  携帯電話などの移動体通信は、電話会社選択サービス「マイライン」のサービス対象外であるため、「WORLD CALL」についても「マイライン」をご利用いただけませんが、「マイライン」の導入に伴い携帯電話などから国際電話をご利用になる場合のダイヤル手順が変更となりました。従来のダイヤル手順（上記ダイヤル手順から「010」を除いたもの）ではご利用いただけませんので、ご注意ください。
- WORLD CALLについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご連絡ください。
  - ドコモ以外の国際電話サービス会社をご利用いただく場合は、各国際電話サービス会社に直接お問い合わせください。
- 一部ご利用できない料金プランがあります。

電話を受けるには

電話を受ける 42
音量を調節する 46
公共モード（ドライブモード）を利用する
.... 公共モード（ドライブモード） 47
公共モード（電源OFF）を利用する 50
電話に出られないときに用件を録音する .... 伝言メモ 52
ドコモのネットワークサービスを利用する 56

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、振動します。
また、通話が点滅します。

1 電話がかかってくる

2 通話を押す

3 お話しが終わったら
切を押す

おわり

> **補足**
> ●通話中はアンテナ部を手でおおわないでください。
> ●相手の声が聞きとりにくいときや大きすぎるときは、受話音量を調節してください。☛P46

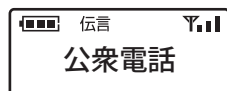
次の画面が表示された場合は

●短縮番号が登録されている相手からの場合

●電話番号を通知しないでかけてきた相手の場合

●公衆電話からかけきた場合

●通知できない場合

伝言
通知不可能

電話に出ないまま約20秒が経過すると

お買い上げ時は、伝言メモが設定されています。
電話に出ないまま約20秒が経過すると、電話をかけてきた相手に応答ガイダンスが流れ、相手の用件を録音します。

●詳しくは☛P53
●伝言メモで応答するまでの時間を変えるには☛P55
●伝言メモを解除するには☛P52

おしらせ

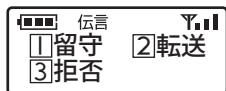
- 電話がかかってきたときに振動しないようにすることはできません。
- マナーモードを設定しているときは着信音は鳴らずに振動します。
- 公共モード（ドライブモード）を設定しているときは着信音は鳴らず振動もしません。相手にはガイダンスが流れ、通話を終了します。
- 着信音識別設定を設定しているときに短縮番号に登録されている相手から電話がかかってくると、専用の着信音が鳴ります。☛P58
- 登録外着信拒否を設定しているときは、短縮番号に登録されている相手からの電話だけを受け、登録されていない相手からの電話はつながりません。☛P74
- 電波が途切れやすいときは、電波の状態がよい場所に移動してください。
- 机などの上に置いておくと、電話がかかってきたとき振動でFOMA端末が落下するおそれがありますので、ご注意ください。

着信中の操作について

電話がかかってきたとき、電話に出ずに、留守番電話サービスや転送でんわサービスに接続したり、着信を拒否して電話を切ることができます。

留守番電話サービスに接続する

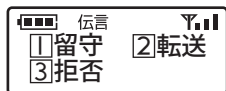
1 着信中に#を押す

伝言
1留守　2転送
3拒否

2 1を押す

かかってきた電話が留守番電話サービスセンターに接続されます。

おわり

転送でんわサービスに接続する

1 着信中に#を押す

2 2を押す

かかってきた電話を転送先に転送します。

おわり

おしらせ

- 留守番電話サービスに接続するには、留守番電話サービスのご契約が必要です。
- 転送でんわサービスに接続するには、転送でんわサービスをご契約いただき、転送先の登録が必要です。
- 詳しくは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

次ページへ

かかってきた電話に出ずに切る

1 着信中に切を押す

電話が切れます。

おわり

補足

● かかってきた電話に出ずに切るときは、着信中に#を押した後、3を押しても操作できます。

通話中に「ププ…ププ…」という音が聞こえたときは

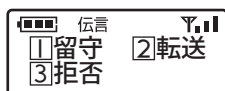
留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンのいずれかをご契約いただくと、通話中に別の電話がかかってきたときに「ププ…ププ…」という音が聞こえ、次の動作ができます。

ご契約の内容	動作
留守番電話サービス	留守番電話サービスセンターに接続します。
転送でんわサービス	転送先に転送します。
キャッチホン	通話中の電話を保留にし、かかってきた電話に応答します。

● キャッチホンを契約されていない場合は、「ププ…ププ…」という音が鳴っても電話は受けられません。

留守番電話サービスをご契約の場合

1 通話中に「ププ…ププ…」という音が聞こえたら#を押す

伝言
1留守　2転送
3拒否

2 1を押す

かかってきた電話が留守番電話サービスセンターに接続されます。

おわり

転送電話サービスをご契約の場合

1 通話中に「ププ…ププ…」という音が聞こえたら#を押す

2 2を押す

かかってきた電話を転送先に転送します。

おわり

キャッチホンをご契約の場合

■通話を保留にしてかかってきた電話に出るとき

1 通話中に「ププ…ププ…」という音が聞こえたら 通話 を押す

・相手を切り替えるときは 通話 を押します。

2 一方の相手との通話が終わったら 切 を押す

通話が終了し、着信音が鳴ります。

・保留中の相手と通話するときは 通話 を押します。

おわり

■通話を終わらせてかかってきた電話に出るとき

1 通話中に「ププ…ププ…」という音が聞こえたら 切 を押す

着信音が鳴ります。

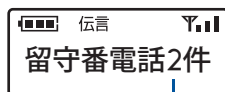
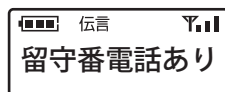
2 通話 を押す

新しくかかってきた相手と通話できます。

おわり

留守番電話サービスセンターにメッセージが録音されると

留守番電話サービスセンターにメッセージが録音されると、次のような画面が表示され、同時に通知音が鳴り、振動します。操作中の場合は、振動せず、待受画面に戻ったときに表示されます。待受画面に戻すときは、画面の照明を点灯させてから 切 を押します。

● メッセージの再生方法などは、『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

音量を調節する

受話音量と着信音量が調節できます。

受話音量を調節する

受話口から聞こえる相手の声の大きさを8段階に調節できます。

● 受話音量を変更すると、伝言メモの再生音量も連動して変更されます。

お買い上げ時　レベル5

1 通話中または呼出中に　またはを押す

受話音量 5

おわり

おしらせ

● 受話音量をレベル6以上に設定すると、通話中の相手の声（高域の音）が自動的に強調されます（明瞭トーク）。

着信音量を調節する

着信音の大きさを8段階に調節できます。待受画面が表示されているとき、または着信中に調節できます。

お買い上げ時　レベル5

着信中に操作するとき

1 着信中にまたはを押す

・着信中に操作したときは、一時的に音量が変更されます。次に着信があったときは、変更する前の音量で着信音が鳴ります。

おわり

待受中に操作するとき

1 待受画面で#を押す

02月05日 日曜日 10:00

設定キーを入力

2 またはを押す

着信音量調整

1変更　3中止

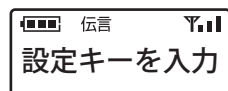
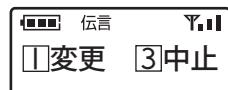
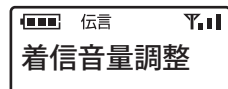
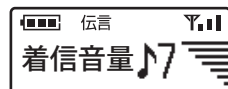
3 1を押す

着信音量♪5

4 またはを押す

着信音量♪7

設定しました

おわり

公共モード（ドライブモード）を利用する

公共モードは、公共性の高い場所でのマナーを重視した自動応答サービスです。公共モードを設定すると、電話をかけてきた相手に運転中もしくは通話を控える必要のあるような場所（電車、バス、映画館等）にいるため、電話に出られない旨のガイダンスが流れ、通話を終了します。

●公共モードの設定／解除は、待受画面が表示されているときのみできます。（画面に「圏外」と表示されているときでも可能です。）

●公共モード中でも、通常どおり電話をかけることができます。

設定する

お買い上げ時　解除

1 待受画面で[#]を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

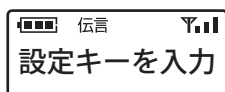
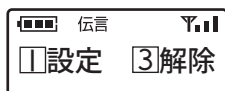
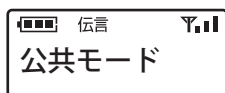
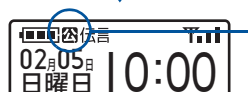
伝言
設定キーを入力

2 [*]を押す

伝言
公共モード

伝言
[1]設定　[3]解除

つづく

3 [1]を押す

・着信時に電話をかけてきた相手には「ただいま運転中もしくは携帯電話の利用を控えなければならない場所にいるため、電話に出られません。のちほどおかけ直しください。」というガイダンスが流れます。

補足

●操作の途中で[切]を押すと最初からやり直せます。

解除する

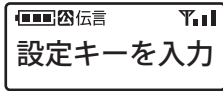
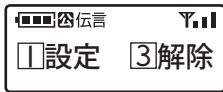
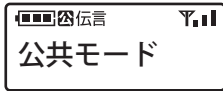
1 待受画面で#を押す

2 ＊を押す

つづく

3 3を押す

おわり

補足

- 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

公共モード（ドライブモード）を設定すると

お客様のFOMA端末に電話がかかってきても着信音は鳴りません。電話をかけてきた相手には運転中もしくは携帯電話の利用を控えなければならない場所にいる旨のガイダンスが流れ、通話を終了します。

おしらせ

- 公共モード中は、以下の音が鳴りません。
  - 着信音
  - 電池アラーム音
  - 留守番電話サービスセンターにメッセージが録音されたときの通知音
- 公共モード中は、未再生の用件が録音されていても 伝言 は点滅しません。
- 公共モード中でも、ダイヤルボタンを押したときの音は鳴ります。
- 電源が入っていないときや圏外にいるときは、相手には圏外時のガイダンスが流れ、公共モードのガイダンスは流れません。
- 公共モード中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うと、公共モードは解除されます。
- マナーモードを同時に設定しているときは、公共モードの設定が優先されます。

公共モード（ドライブモード）中の着信と各サービスとの関係

● ネットワークサービスについては☛P56

サービス名	電話がかかってきたときの動作
留守番電話サービス	相手に公共モードのガイダンスが流れた後、留守番電話サービスセンターに接続されます。
転送でんわサービス	相手に公共モードのガイダンスが流れた後、転送先に転送されます。相手に流れるガイダンスの有無は、転送でんわサービスの設定に従います。 「ガイダンスを流す」に設定したときは、公共モードのガイダンスが流れます。「ガイダンスを流さない」に設定したときは、ガイダンスは流れません。
キャッチホン	公共モードのガイダンスが流れた後、切断されます。
迷惑電話ストップサービス	相手が迷惑電話着信拒否に登録されている場合、相手に接続できなかった旨のガイダンスが流れた後、切断されます。
番号通知お願いサービス	• 相手が電話番号を通知していない場合は、相手に番号通知お願いのガイダンスが流れた後、切断されます。 • 相手が電話番号を通知している場合は、相手に公共モードのガイダンスが流れた後、切断されます。

公共モード（電源OFF）を利用する

公共モード（電源OFF）は、公共性の高い場所でのマナーを重視した自動応答サービスです。公共モード（電源OFF）を設定した後、電源を切った際の着信時に、電話をかけてきた相手に電源を切る必要がある場所（病院、飛行機、電車の優先席付近等）にいるため、電話に出られない旨のガイダンスが流れ、通話を終了します。

設定する

1 待受画面で［通話］を押す

伝言
番号を入力

2 ［＊］［2］［5］［2］［5］［1］を押す

公共モード（電源OFF）が設定されます。（待受画面上の変化はありません。）

3 電源スイッチを「切」にする

公共モード（電源OFF）が動作します。

- 着信時に電話をかけてきた相手には「ただいま携帯電話の電源を切る必要がある場所にいるため、電話に出られません。のちほどおかけ直しください。」というガイダンスが流れます。

おわり

解除する

電源が入っていることを確認してください。

1 待受画面で［通話］を押す

2 ［＊］［2］［5］［2］［5］［0］を押す

おわり

設定を確認する

公共モード（電源OFF）を設定すると

通話 ＊ 2 5 2 5 0 を押して公共モード（電源OFF）を解除するまで設定は継続されます。電源を入れるだけでは設定は解除されません。
サービスエリア外または電波が届かない所にいる場合も、公共モード（電源OFF）のガイダンスが流れます。
電話をかけてきた相手には電源を切る必要がある場所にいる旨のガイダンスが流れ、通話を終了します。

公共モード（電源OFF）中の着信と各サービスとの関係

● ネットワークサービスについては☛P56

サービス名	電話がかかってきたときの動作
留守番電話サービス	相手に公共モード（電源OFF）のガイダンスが流れた後、留守番電話サービスセンターに接続されます。
転送でんわサービス	相手に公共モード（電源OFF）のガイダンスが流れた後、転送先に転送されます。相手に流れるガイダンスの有無は、転送でんわサービスの設定に従います。 「ガイダンスを流す」に設定したときは、公共モードのガイダンスが流れます。「ガイダンスを流さない」に設定したときは、ガイダンスは流れません。
迷惑電話ストップサービス	相手が迷惑電話着信拒否に登録されている場合、相手に接続できなかった旨のガイダンスが流れた後、切断されます。
番号通知お願いサービス	• 相手が電話番号を通知していない場合は、相手に番号通知お願いのガイダンスが流れた後、切断されます。 • 相手が電話番号を通知している場合は、相手に公共モード（電源OFF）のガイダンスが流れた後、切断されます。

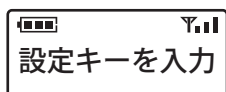
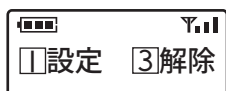
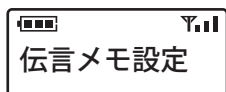
伝言メモ

電話に出られないときに用件を録音する

電話に出られないときに応答ガイダンスを流して相手の用件を録音できます。最大10件、1件につき約30秒録音できます。

設定する

お買い上げ時 設定

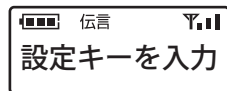
1 待受画面で(#)を押す

2 (伝言)を押す

3 (1)を押す

「伝言」と表示されます。

おわり

解除する

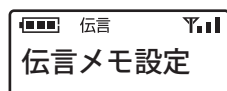
1 待受画面で(#)を押す

2 (伝言)を押す

3 (3)を押す

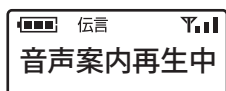
おわり

補足

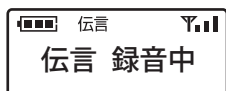
- 操作の途中で(切)を押すと最初からやり直せます。

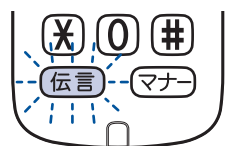
伝言メモ設定中に電話がかかってくると

1 電話がかかってくる

伝言メモで応答するまでの時間（お買い上げ時は20秒）が経過すると、電話をかけてきた相手に応答ガイダンスが流れます。

伝言
音声案内再生中

2 相手の用件を録音する

録音の開始時と終了時に相手には「ピーッ」と音が鳴ります。

伝言
伝言 録音中

3 録音が終了すると、電話が切れる

4 用件が録音されると 伝言 が点滅する

おわり

補足

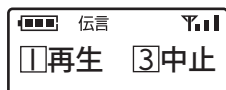
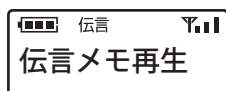
- 伝言メモを設定していなくても、着信中に 伝言 を押すと録音できます。
- 伝言メモで応答するまでの時間は変更できます。☛P55
- 応答ガイダンス再生中や録音中に 通話 を押すと電話に出られます。

おしらせ

- 圏外のときは、伝言メモは動作しません。留守番電話サービス（有料）をご利用ください。
- 公共モード（ドライブモード）中は公共モード（ドライブモード）が優先され、伝言メモ機能は動作しません。
- 未再生の用件が10件録音されているときは、伝言メモ機能は動作せず、着信音が鳴り続けます。留守番電話サービスまたは転送でんわサービスを開始に設定している場合は、各サービスが作動します。録音できるようにするには、用件を再生してください。
- 用件は自分では消去できません。用件が10件録音されているときに、新たに用件が録音されると再生済みの古い録音から順に消去されます。
- 伝言メモの内容は、手帳などに別にメモをお取りください。FOMA端末の故障・修理・電話機の変更やその他の取り扱いによって、録音内容が消失してしまう場合もあります。万一、録音内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

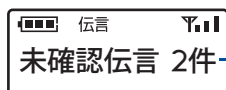
用件を再生する

未再生の用件があるときは、(伝言)が点滅します。このとき以下の操作をすると、未再生の用件だけがすべて再生されます。未再生の用件がないときに同様の操作をすると、再生済みの用件がすべて再生されます。

1 待受画面で(伝言)を押す

2 (1)を押す

用件が新しい順にすべて再生されます。

- 再生の開始時と終了時に「ピーッ」と音が鳴ります。

おわり

補足

- 途中で再生を中止したいときは、(切)を押します。
- 再生中に(▲)または(▼)を押すと音量を変更できます。再生が終わると変更する前の音量に戻ります。

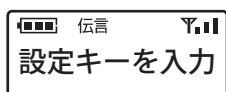
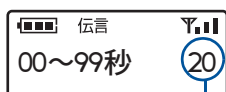
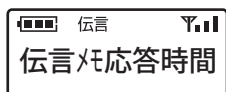
おしらせ

- 電波の状態により、録音が途切れる場合があります。

伝言メモ応答時間を設定する

電話がかかってきてから、伝言メモで応答するまでの時間を変更できます。

お買い上げ時 20秒

1 待受画面で # を押す

2 6 を押す

つづく

3 応答までの時間を入力する

- 0〜9秒の場合：0〜9を入力し、通話 を押します。
- 10〜99秒の場合：10〜99を入力します。
- 設定されている時間から変更しない場合：通話 を押します。

おわり

補足

● 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

おしらせ

● 留守番電話サービス・転送でんわサービスと本機能を同時に設定している場合、設定した時間により、優先順位が異なります。伝言メモを優先させるには、伝言メモ応答時間を留守番電話サービス・転送でんわサービスの呼出時間よりも短く設定してください。ただし、電波状態によっては伝言メモが優先されないことがあります。この場合は、着信中に 伝言 を押して応答してください。

ドコモのネットワークサービスを利用する

以下のネットワークサービスをご利用になれます。機能ごとに決まっている番号をダイヤルボタンで入力して操作します。具体的な操作方法や注意事項については『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

サービス名	概要	申し込み	月額使用料
留守番電話サービス※1	電波の届かない所にいるとき、電源を切っているとき、電話に出られないときなどに、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりします。日本全国どこからでも伝言メッセージを聞くことができます。	必要	有料
キャッチホン	通話中に第三者から電話がかかってきたことを、「ププ…ププ…」という音でお知らせします。通話中の電話を保留にして、第三者と通話できます。	必要	有料
転送でんわサービス※1	電波が届かない所にいるとき、電源を切っているとき、電話に出られないときなどに、FOMA端末にかかってきた電話を、ご家庭やオフィスなどに自動的に転送します。	必要	無料
発信者番号通知サービス※2	電話をかけるとき、ご契約の携帯電話の番号（発信者番号）を相手に知らせることができます。	不要	無料
公共モード（ドライブモード／電源OFF）	運転中や電話を控えたい公共の場所などで電話がかかってきた場合、発信者に電話を控えなければならない旨のガイダンスで応答します。 公共モード（ドライブモード） ☛P47 公共モード（電源OFF） ☛P50	不要	無料
迷惑電話ストップサービス	迷惑電話を自動的に着信拒否します。迷惑電話の登録操作をすると、以降、同じ電話番号から電話がかかってきたときに、着信を拒否するガイダンスを流して通話を終了します。	必要	無料
番号通知お願いサービス	発信者番号を通知してこない電話がかかってくると、発信者番号通知をお願いする旨のガイダンスで応答します。迷惑電話などによるトラブルを防ぎ、安心して携帯電話を利用できます。	不要	無料
デュアルネットワークサービス	お使いになっているFOMA端末の電話番号で、mova端末を利用できます。これによってFOMAサービスエリア外であっても、mova サービスエリア内であれば、mova 端末で音声電話などが利用できます。	必要	有料
英語ガイダンス	発着信時の音声ガイダンスなど各種ネットワークサービス設定時の音声ガイダンスを英語に設定できます。	不要	無料
マルチナンバー	基本契約番号のほかに、付加番号１と付加番号２の最大２つの番号を追加してご利用になれます。	必要	有料

※1：一部操作が行えない機能があります。
※2：D880SSではネットワークサービスでの設定は無効です。D880SSでの設定（P31の設定）が有効になります。

- サービスコードでの操作については、次のように操作してください。
  (例) キャッチホンの開始：通話 * 4 3 # 通話 を押す
  キャッチホンの停止：通話 # 4 3 # 通話 を押す
- D880SSでは一部操作が行えないサービスがあります。詳しくは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。
- お申し込み、お問い合わせについては取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

音や画面の設定を変えるには

短縮番号に登録した相手の着信音を変える
....着信音識別設定　58
ダイヤルボタンを押したときに鳴る音を設定する
....キー確認音設定　60
電話から鳴る音を消す... マナーモード　62
画面の消費電力を減らす..省電力設定　63

着信音識別設定

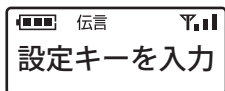
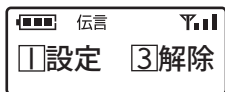
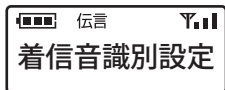
短縮番号に登録した相手の着信音を変える

短縮番号に登録した相手から電話がかかってきたときは、専用の着信音が鳴るように設定できます。

お買い上げ時 設定（専用の着信音）

専用の着信音にする

1 待受画面で # を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

2 7 を押す

3 1 を押す

専用の着信音が鳴ります。

おわり

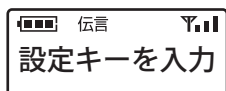
補足

● 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

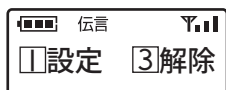
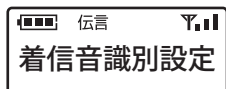
音や画面の設定を変えるには

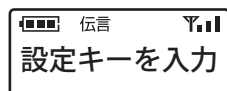
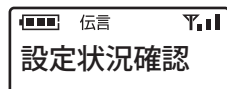
着信音識別設定

通常の着信音と同じにする

1 待受画面で(#)を押す

2 (7)を押す

3 (3)を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で(#)を押す

2 (#)を押す

❼：専用の着信音に設定
7 ：通常の着信音に設定

3 (切)を押す

待受画面に戻ります。

おわり

おしらせ

●短縮番号に登録した相手でも発信者番号を通知せずに電話をかけてきたときは、専用の着信音は鳴りません。

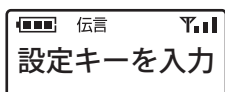
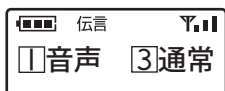
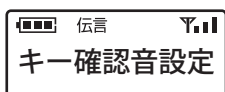
キー確認音設定

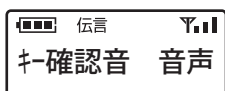
ダイヤルボタンを押したときに鳴る音を設定する

ダイヤルボタンを押したときに、音声で番号を読み上げるか、音を鳴らすかのどちらにするかを設定できます。

お買い上げ時　音声（番号を読み上げる）

番号を読み上げるようにする

1 待受画面で#を押す

2 8を押す

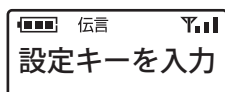
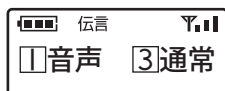
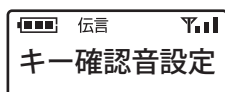
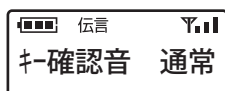
3 1を押す

おわり

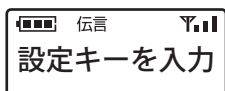
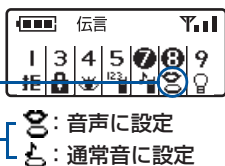
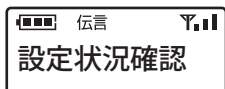
通常音が鳴るようにする

1 待受画面で#を押す

2 8を押す

3 3を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で(#)を押す

2 (#)を押す

3 (切)を押す

待受画面に戻ります。

おわり

補足

- 操作の途中で (切) を押すと最初からやり直せます。

おしらせ

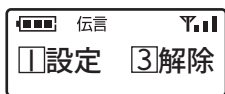
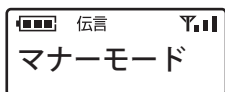
- 「音声」に設定しても、暗証番号やPIN1コード、PINロック解除コードを入力したときは、番号の読み上げは行いません。
- 音量は変更できません。

マナーモード
電話から鳴る音を消す

周囲の迷惑にならないように、音を鳴らさないように設定できます。
電話がかかってくると、着信音は鳴らずに振動だけします。ボタンを押したときの音や電池アラーム音も鳴りません。
マナーモード中はマイクの感度が上がり、小さな声でも通話できます。

お買い上げ時　解除

設定する

1 待受画面で(マナー)を押す

2 (1)を押す

振動し、マナーモードが設定されます。

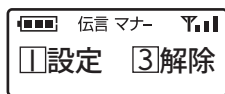
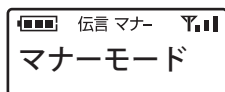
「マナー」と表示されます。

おわり

解除する

1 待受画面で(マナー)を押す

2 (3)を押す

おわり

おしらせ

- マナーモード中は、充電確認音や留守番電話サービスセンターにメッセージが録音されたときの通知音も鳴りません。

省電力設定
画面の消費電力を減らす

省電力設定を設定すると、画面とボタンの照明が消えてから約1分経過後に画面の表示が自動的に消え、省電力の状態になります。通話、＊、#、伝言、または マナー を押したり、電話がかかってきたりすると再び画面が表示されます。

お買い上げ時 解除

設定する

補足
- 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

解除する

1 待受画面で(#)を押す

2 (9)を押す

3 (3)を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で(#)を押す

2 (#)を押す

3 (切)を押す

待受画面に戻ります。

おわり

おしらせ

●画面とボタンの照明は、この設定にかかわらず、約15秒何も操作せずにいると自動的に消えます。

安心してご利用いただくために

暗証番号について......66
暗証番号を変更する......暗証番号変更　67
PINロックを解除する......68
他の人が使用できないよう遠隔からロックする
......遠隔オールロック　70
短縮番号に登録されていない番号からの着信を拒否する
......登録外着信拒否　74
見守り通知を設定する......76

暗証番号について

FOMA端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作用の暗証番号の他、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA端末を活用してください。

■ 暗証番号

暗証番号は、お買い上げ時は「0000」に設定されていますが、お客様のお好みで番号を変更できます。

- 暗証番号を万一お忘れになったときは、FOMA端末※1、ご利用中のFOMAカード、およびご契約されたご本人であるかどうかが確認できるもの（運転免許証など）を、ドコモショップなど窓口までご持参いただくことが必要になりますのでご注意ください。

※1：契約者ご本人が購入された携帯電話でない場合、受付できない場合があります。

■ ネットワーク暗証番号

各種ネットワークサービスご利用時やドコモｅサイトでの各種手続き時にお使いいただく数字4桁の番号で、ご契約時に設定します。

- ネットワーク暗証番号をお忘れの場合は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。また、ドコモショップなど窓口では、運転免許証等の確認書類により、契約者ご本人であることを確認させていただいた上で、手続きさせていただきます。なお、「My DoCoMo ID／パスワード」をお持ちの方は、パソコンからドコモeサイトでも手続きできます。
- 「ドコモeサイト」については、取扱説明書裏面をご覧ください。

■ PIN1コード

FOMAカードには、PIN1コードという暗証番号があり、新規ご契約時は「0000」に設定されています。

PIN1コードは、第三者による無断使用を防ぐため、FOMAカードをFOMA端末に差し込むたびに、またはFOMA端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の番号（コード）です。PIN1コードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。

- 新規ご契約のFOMAカードをお使いの場合は、PIN1コードを入力する必要はありません。
- 別のFOMA端末で利用していたFOMAカードを差し替えてお使いになる場合は、そのFOMAカードに保存されている設定により、電源を入れたときにPIN1コードの入力が必要になります。その場合は、以前に設定していたPIN1コードを入力してください。設定を変更されていないときは「0000」になります。
- D880SSでは、電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定することはできません。

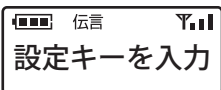
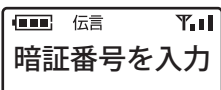
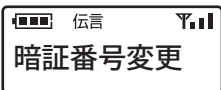
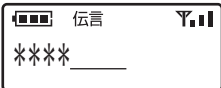
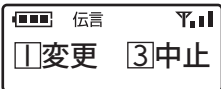
おしらせ

- ●いたずら防止のため、暗証番号はご契約後にお好きな番号に変更してください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- ●電話番号の下4桁など、わかりやすい番号の使用は避け、他人に知られないよう十分ご注意ください。

暗証番号を変更する

暗証番号には、4〜8桁の数字を入力します。

お買い上げ時 0000

1 待受画面で[#]を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

▼

伝言
設定キーを入力

2 [2]を押す

伝言
暗証番号変更

▼

伝言
暗証番号を入力

3 現在の暗証番号を入力する

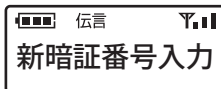
伝言
****____

4 [通話]を押す

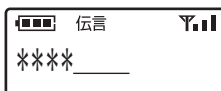
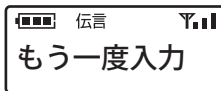
伝言
[1]変更　[3]中止

- 正しくないときは、「番号が違います」と表示されます。正しい暗証番号を入力してください。3回連続して失敗すると、待受画面に戻ります。最初からやり直してください。

5 [1]を押す

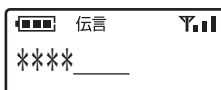
伝言
新暗証番号入力

6 新しい暗証番号を入力する

7 [通話]を押す

伝言
もう一度入力

8 もう一度、新しい暗証番号を入力する

9 [通話]を押す

伝言
設定しました

▼

- 間違った暗証番号を入力したときは、「一致しません」と表示されます。手順**6**からやり直してください。

おわり

補足
- 操作の途中で[切]を押すと最初からやり直せます。
- 入力した暗証番号は＊で表示されます。

PINロックを解除する

別のFOMA端末で利用していたFOMAカードに差し替えると、そのFOMAカードに保存されている設定により、電源を入れたときにPIN1コードの入力が必要になります。☛P29

PIN1コードの入力を3回連続して失敗すると、PIN1コードがロックされます。その場合は、PINロック解除コードを入力してロックを解除します。PINロック解除コードの入力を10回連続して失敗すると、FOMAカードがロックされます。

PINロック解除コードについて

- PINロック解除コードは、PIN1コードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。
- PIN ロック解除コードはメモに控えるなどしてお忘れにならないようご注意ください。PIN ロック解除コードを忘れた場合や完全にロックされた場合は、FOMA端末、ご利用中のFOMAカード、およびご契約されたご本人であるかどうかが確認できるもの（運転免許証など）をドコモショップなど窓口までご持参いただくことが必要になりますのでご注意ください。

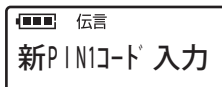
1 PIN1コードがロックされる

伝言
PINﾛｯｸ解除ｺｰﾄﾞ入力　残10回

2 PINロック解除コードを入力する

伝言
****

3 〔通話〕を押す

伝言
新PIN1ｺｰﾄﾞ入力

4 新しいPIN1コードを入力する

伝言
****____

5 〔通話〕を押す

伝言
もう一度入力

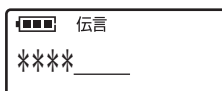
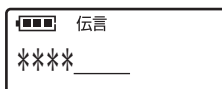
6 もう一度新しいPIN1コードを入力する

伝言
****____

つづく

7 〔通話〕を押す

伝言
設定しました

伝言
02月05日 日曜日 10:00

- 間違ったPIN1コードを入力したときは、「一致しません」と表示されます。手順**4**からやり直してください。

おわり

補足

- 入力したPIN1コードやPINロック解除コードは*で表示されます。
- PINロック解除コードや新しいPIN1コードを間違えて入力しても修正できません。電源を入れ直してから、入力し直してください。

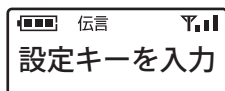
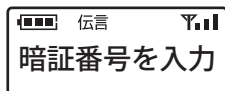
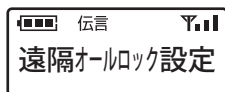
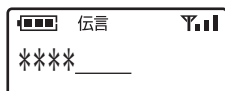
遠隔オールロック

他の人が使用できないよう遠隔からロックする

FOMA端末を紛失した場合などに、あらかじめ登録した発信元からFOMA端末に電話をかけると、オールロックが設定され、他人が不正に使用できなくなります。

お買い上げ時 解除

発信元の電話番号を登録し、遠隔オールロックを有効にする

例▶ 電話番号「03XXXXXXXX」を登録するとき

1 待受画面で#を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

▼

伝言
設定キーを入力

2 3を押す

伝言
遠隔ｵｰﾙﾛｯｸ設定

▼

伝言
暗証番号を入力

3 暗証番号を入力する

伝言
****____

つづく▶

4 通話を押す

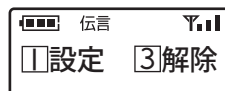
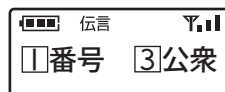
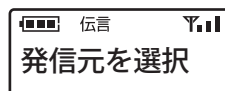
伝言
1設定　3解除

- 正しくないときは、「番号が違います」と表示されます。正しい暗証番号を入力してください。3回連続して失敗すると、待受画面に戻ります。最初からやり直してください。

5 1を押す

伝言
発信元を選択

▼

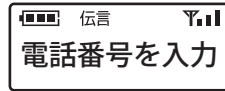
伝言
1番号　3公衆

6 1を押す

- 公衆電話にするときは3を押します。「設定しました」と表示され、待受画面に戻ります。

伝言
電話番号を入力

つづく▶

補足

- 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。
- 入力した暗証番号は＊で表示されます。

7 発信元の電話番号を入力する

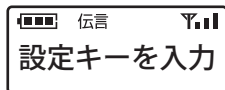
- 登録済みのときはその電話番号が表示されます。

8 通話 を押す

おわり

遠隔オールロックを無効にする

登録した発信元からFOMA端末に電話をかけても、遠隔オールロックが設定されないようにします。

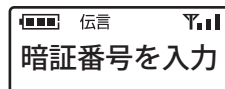
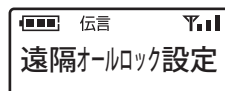
1 待受画面で # を押す

つづく

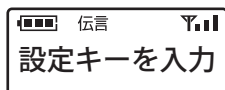
2 3 を押す

3 暗証番号を入力する

4 通話 を押す

5 3 を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で#を押す

2 #を押す

3 切を押す

待受画面に戻ります。

おわり

遠隔オールロックを設定する

1 登録した発信元の電話から、3分以内にFOMA端末に5回電話をかける

ロックされた旨のガイダンスが流れ、FOMA 端末は遠隔オールロック中になります。

- 発信者番号を通知して電話をかけてください。

おわり

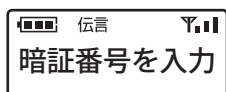
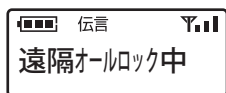
遠隔オールロックの設定について

- 次の場合は、着信回数にカウントされず、遠隔オールロックは設定されません。
  - 通話中
  - 圏外、電源が入っていないなどで電話がかからない
- 5回電話をかける前に次の状態になると着信回数はリセットされます。
  - 相手が電話に出た（伝言メモで応答した場合も含みます）
  - 電源が切られた
  - 3分経過した
- 着信拒否した電話や留守番電話サービス、転送でんわサービスに転送した電話も、着信回数としてカウントされます（呼出時間が0秒の場合を除く）。
- 伝言メモ設定中は、遠隔オールロックで発信元に設定した電話番号から電話がかかってくると、伝言メモ応答時間の約4秒後に伝言メモが動作します。伝言メモが起動する前に電話を切ってください。

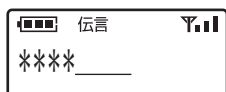
おしらせ

- 遠隔オールロック中は、電話がかかってきても切断されます。発信元に設定している電話番号の場合は、オールロック中である旨のガイダンスが流れ、切断されます。

遠隔オールロックを解除する

1 **遠隔オールロック中のFOMA端末で、(通話)、(＊)、(＃)、(伝言)、(マナー)のいずれかを押す**

2 **暗証番号を入力する**

3 **(通話)を押す**

おわり

おしらせ

- 遠隔オールロックを解除するとき、暗証番号の入力を5回連続して失敗すると、電源スイッチが「入」になっていても自動的に電源が切れます。電源を入れ直すには、電源スイッチを「切」にしてから、「入」にしてください。

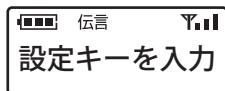
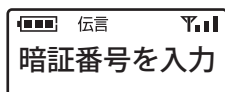
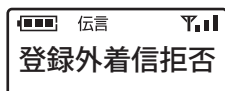
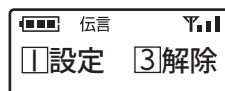
短縮番号に登録されていない番号からの着信を拒否する

拒否するように設定すると、短縮番号に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には「ツーツーツー」という音が流れます。

●番号通知お願いサービスを併用することをおすすめします。ネットワークサービスについては☛P56

お買い上げ時 解除（拒否しない）

拒否するように設定する

1 待受画面で# を押す

伝言
02月05日 日曜日 10:00

伝言
設定キーを入力

2 1 を押す

伝言
暗証番号を入力

3 暗証番号を入力する

4 通話 を押す

伝言
1設定　3解除

• 正しくないときは、「番号が違います」と表示されます。正しい暗証番号を入力してください。3回連続して失敗すると、待受画面に戻ります。最初からやり直してください。

5 1 を押す

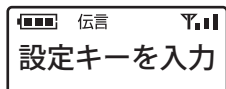
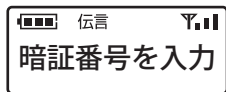
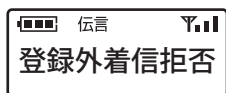
おわり

補足

●操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。

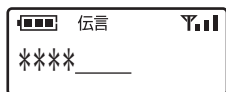
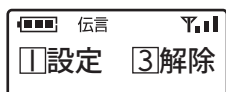
●入力した暗証番号は＊で表示されます。

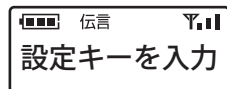
拒否しないように設定する

1 待受画面で[#]を押す

2 [1]を押す

3 暗証番号を入力する

4 [通話]を押す

5 [3]を押す

おわり

設定状況を確認する

1 待受画面で[#]を押す

2 [#]を押す

3 [切]を押す

待受画面に戻ります。

おわり

見守り通知を設定する

充電を開始したときに、あらかじめ設定した相手にSMS（ショートメッセージ）を自動的に送信するよう設定することができます。

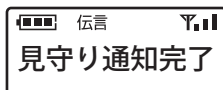
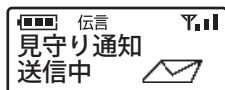
●SMSの送信先に設定できるのは、SMSの受信が可能なドコモの携帯電話番号のみです。

お買い上げ時　解除

見守り通知を設定すると

設定後はじめて充電を開始したとき、または前回の見守り通知の送信からSMSを送信する間隔（時間）が経過した後に充電を開始したとき、SMSが送信されます。

●送信時、以下のように表示されます。

伝言
見守り通知完了

●SMSのメッセージ文は以下のとおりです。
「見守り通知：XXXX年XX月XX日　XX時XX分に充電が開始されました。」

●次の場合は、SMSは送信されません。
- 圏外
- 電源が切れているとき
- 遠隔オールロック中
- FOMAカードが挿入されていないとき

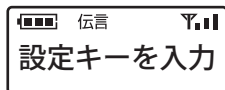
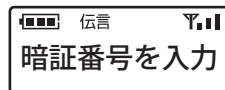
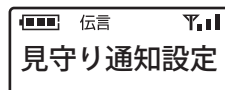
●充電中にSMSを送信する間隔が経過したときは、SMSは送信されません。

●電源が切れている状態で充電を開始した場合は、SMSは送信されません。充電中に電源を入れても、SMSは送信されません。

●前回のSMS送信に失敗した場合は、SMSを送信する間隔が経過しなくても、充電を開始するとSMSは送信されます。

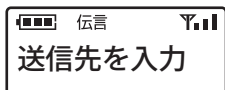
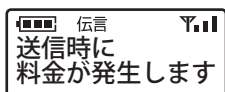
設定する

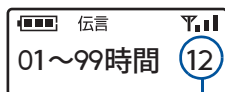
1 待受画面で#を押す

つづく

3 暗証番号を入力する

4 通話 を押す

- 正しくないときは、「番号が違います」と表示されます。正しい暗証番号を入力してください。
  3回連続して失敗すると、待受画面に戻ります。最初からやり直してください。

5 1 を押す

6 SMS の送信先の電話番号を入力する

- 登録済みのときはその電話番号が表示されます。

7 通話 を押す

設定されている時間（お買い上げ時は12時間に設定されています。）

8 SMS を送信する間隔（時間）を入力する

- 1～9時間の場合：1～9を入力し、通話 を押します。
- 10～99時間の場合：10～99を入力します。
- 設定されている時間から変更しない場合：通話 を押します。

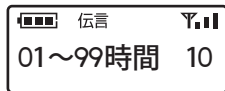
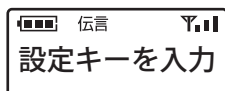
おわり

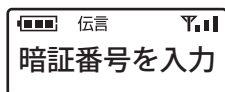
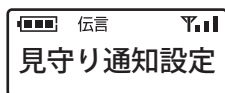
おしらせ

- SMSの送信先の電話番号に「186」や「184」を付けないでください。

補足

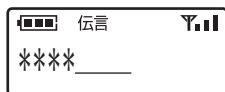
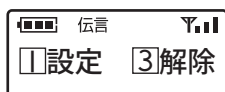
- 操作の途中で 切 を押すと最初からやり直せます。
- 入力した暗証番号は＊で表示されます。

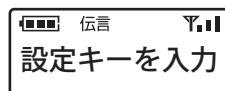
安心してご利用いただくために　見守り通知

解除する

1 待受画面で(#)を押す

2 (4)を押す

3 暗証番号を入力する

4 (通話)を押す

5 (3)を押す

おわり

設定状況を確認する

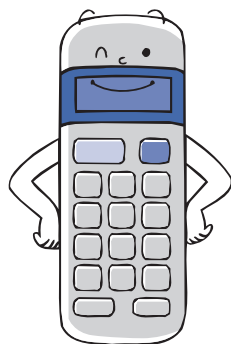
1 待受画面で(#)を押す

2 (#)を押す

3 (切)を押す

待受画面に戻ります。

おわり

付録

利用できるサービス 80
オプション・関連機器のご紹介 81
故障かな？と思ったら、まずチェック 81
こんな表示が出たら 84
保証とアフターサービス 85
FOMAカードの機能差分について 87
携帯電話機の比吸収率（SAR）について 88
索引 96

利用できるサービス

FOMA端末から次のサービスをご利用になれます。

利用できるサービス	電話番号
コレクトコール（料金着信払通話）	（局番なし）106
一般電話の番号案内 およびドコモとご契約の携帯電話の番号案内（有料） （電話番号の案内を希望されないお客様については、ご案内できません）	（局番なし）104
電報の発信（有料）　午前8時～午後10時	（局番なし）115
時報サービス（有料）	（局番なし）117
天気予報（有料）	知りたい地域の市外局番＋177
警察への緊急通報	（局番なし）110
消防・救急への緊急通報	（局番なし）119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	（局番なし）118
災害用伝言ダイヤル（有料）	（局番なし）171

おしらせ

- コレクトコール（106）をご利用の際には、電話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円（税込94.5円）がかかります（2005年11月現在）。
- 番号案内（104）をご利用の際には、案内料100円（税込105円）に加えて通話料がかかります。また、目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内をしております。詳しくは一般電話から116番（NTT営業窓口）までお問い合わせください（2005年11月現在）。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、発信場所が特定できません。警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、携帯電話からかけていることと、電話番号を伝えてから、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- おかけになった地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。接続されない場合は、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で、転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話／携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、サービスエリア外および電源を切っているときでも発信者には呼出音が聞こえることがあります。
- 116番（NTT営業窓口）、ダイヤルQ²、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できませんのでご注意ください（一般電話、公衆電話からFOMA端末へおかけになる際のクレジット通話は利用できます）。

オプション・関連機器のご紹介

別売りのオプション品には下記のものがあります。地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。
オプション品の詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

●電池パック　D07
●卓上ホルダ　D08
●FOMA ACアダプタ　01
●FOMA DCアダプタ　01
●リアカバー　D08
●引出電話帳　D01
●FOMA海外兼用ACアダプタ　01
●FOMA室内用補助アンテナ

故障かな？と思ったら、まずチェック

●電源が入らない（使えない）

- 電池パックが正しく取り付けられていますか。☛P22
  電池パックを取り付けた直後（約5秒以内）に電源スイッチを「入」にしても電源が入らない場合があります。いったん、電源スイッチを「切」にしてから、「入」にしてください。☛P29、☛P28
- 電池切れになっていませんか。☛P24
  この場合は、電源スイッチが「入」になっていても、自動的に電源が切れます。電源を入れ直すときは、電源スイッチを「切」にしてから、充電後に「入」にしてください。☛P29、☛P28
- 遠隔オールロックを解除するとき、暗証番号の入力を5回連続して失敗しませんでしたか。
  この場合は、電源スイッチが「入」になっていても、自動的に電源が切れます。電源を入れ直すときは、電源スイッチを「切」にしてから、「入」にしてください。
  ☛P29、☛P28
- デュアルネットワークサービスでmova端末が有効となっている場合、FOMA端末でのサービスの利用はできません。FOMA端末が有効になっているかご確認ください。詳しくは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

●充電できない

- 電池パックが正しく取り付けられていますか。☛P22
- 充電端子が汚れていませんか。端子部分を乾いた綿棒などで清掃してください。
- ACアダプタ（別売）のコネクタがFOMA端末の外部接続端子や卓上ホルダ（別売）の接続端子にしっかりと差し込まれていますか。☛P26、☛P25
- 卓上ホルダ（別売）にFOMA端末が正しく取り付けられていますか。☛P25

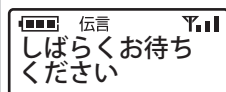
● 充電中に充電ランプが赤く点滅する

通話中の場合は、直ちに終了してください。FOMA端末から別売りのACアダプタ（卓上ホルダ）やDCアダプタを外してセットし直し、正しい方法で再度充電してください。☛P26、☛P25、☛P27
以上の操作をしても正常に充電できない場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

● 画面の表示が点滅し、「ピピピ」というアラーム音が出ている

電池が少なくなっています。充電してください。☛P23

電話関連

● 「しばらくお待ちください」と表示され、消えない

- 回線が非常に混み合っていますので、しばらくたってからおかけ直しください。[切]を押すと消去できます。
- 110番、119番、118番には電話をかけることができます。ただし、状況によりつながらない場合があります。

● 電話がかけられない

遠隔オールロックを設定していませんか。☛P70

● 「圏外」と表示され、「ツーツー」という音が聞こえる

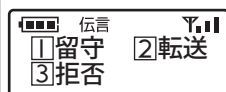
サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。☛P28

● 電話をかけたが「ツーツー」という音が出てつながらない

- 市外局番を忘れていませんか。☛P34
- 発信音を聞かず、急いで電話番号を入力していませんか。
- 「圏外」の表示が出ていませんか。☛P28

● 着信音が鳴らない

- マナーモードに設定していませんか。☛P62
- 公共モード（ドライブモード）に設定していませんか。☛P47
- 留守番電話サービスや転送でんわサービスの呼出時間を0秒に設定していませんか。詳しくは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

● 着信時、[通話]を押しても電話に出られない

左の画面が表示されているときは、[切]を押してから、[通話]を押してください。

● 通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

受話音量の設定を変更していませんか。聞き取りやすい受話音量に調節してください。☛P46

設定・操作関連

●時計が合っていない

FOMAカードを取り付けた状態で、圏外から圏内へ移動するか、電波の届く場所で電源を入れ直してください。☛P29

●ダイヤルボタンを押したときに音が鳴らない

- 待受画面または画面の照明が消えているときは、1～0を押しても音は鳴りません。
- マナーモードに設定していませんか。☛P62

●電源を入れると「FOMAカード（UIM）を挿入してください」と表示される

FOMAカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があります。FOMAカードが正しく取り付けられているかご確認ください。☛P20

●「このカードは認識できません」と表示される

FOMAカードが正しく取り付けられていないか、FOMAカードに異常があります。☛P20

●「遠隔オールロック中」と表示され、操作できない

遠隔オールロック中です。解除してください。☛P73

●画面に何も表示されていない

省電力設定を設定していませんか。設定されていると、画面とボタンの照明が消えた後、約1分経過すると画面の表示が自動的に消えます。
通話、＊、＃、伝言またはマナーを押したり、電話がかかってきたりすると、画面が表示されます。☛P63

こんな表示が出たら

画面表示	意味・対処
宛先をご確認ください	SMSの送信先の電話番号に「186」や「184」を付けないでください。☛P77
このカードは認識できません	FOMA カードが正しく取り付けられていないか、FOMAカードに異常があります。FOMAカードの取り付けを確認してください。☛P20
しばらくお待ちください	回線がたいへん混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。
操作できませんでした	サービスエリア外や電波の届いていない場所では、留守番電話サービスや転送でんわサービスへの接続などのネットワークサービスの操作は行えません。電波状態のよい場所で操作してください。
転送サービス未契約です	転送でんわサービスの契約がされていません。転送でんわサービスを利用するには申し込みが必要です。
転送先番号を設定してください	転送でんわサービスの転送先番号が登録されていません。登録方法などは『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。
見守り通知失敗	見守り通知のSMSの送信に失敗しました。 • 圏外ではSMSは送信できません。電波状態を確認してください。 • SMSの送信先の電話番号が正しいかどうか確認してください。☛P76
留守電サービス未契約です	留守番電話サービスの契約がされていません。留守番電話サービスを利用するには申し込みが必要です。
録音件数が限界	未再生の用件が10件録音されているため、着信中の相手の用件を録音できません。電話に出るか、着信を拒否した後、用件を再生してください。☛P54
PIN ロック解除コードがロックされています	ドコモショップなどの窓口にお問い合わせください。
PIN1コードがロックされています	PINロック解除コードを入力してください。☛P68

保証とアフターサービス

保証について

●FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書がついていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

●この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●FOMA端末の故障・修理やその他取扱いによって短縮番号などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万一に備え、短縮番号などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いします。

アフターサービスについて

■調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら、まずチェック」をご覧になってお調べください。☛P81

それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。

■保証期間内は

・保証書の規定に基づき無償で修理を行います。

・故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良による故障・損傷などは有償修理となります。

・ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有償修理となります。

■次の場合は、修理できないことがあります。

水濡れシールが反応している場合、試験の結果、水濡れ・結露・汗などによる腐食が発見された場合、および内部の基板が破損・変形している場合は修理できないことがありますのであらかじめご了承願います。なお、修理を実施できる場合でも保証対象外となりますので有償修理となります。

次ページへ

■保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有償修理いたします。

■部品の保有期間は

FOMA 端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年間です。この部品保有期間を修理可能期間といたします。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■お願い

- FOMA端末および付属品の改造はおやめください。
  - ・火災・けが・故障の原因となります。
  - ・FOMA端末、FOMAカードは、電波の混信やネットワークの故障を防ぐため、法律により技術基準が定められており、技術基準を満たさないFOMA端末、FOMAカードは使用できません。
  - ・改造（部品の交換・改造・塗装など）が施されたFOMA端末の故障修理は、改造部分を元の状態（ドコモ純正品状態）に戻していただいた場合のみ、故障修理のお取り扱いをさせていただきます。ただし、改造の内容によっては、故障修理をお断りする場合があります。
  - ・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有償修理となります。
- FOMA端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。
  銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、FOMA端末の故障・修理やその他取り扱いによって、クリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いします。
- FOMA端末の受話口部やスピーカーに磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 電話機が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、電話機の状態によっては修理できないことがあります。

■短縮番号の登録内容などについて

- お客様ご自身で携帯電話機などに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。情報内容の変化、消失に関し、当社は何らの義務を負わないものとし、一切の責任を負いかねます。

FOMAカードの機能差分について

FOMAカードには緑色と青色の2種類があり、それぞれのカードは次のように機能が異なります。

項 目	FOMAカード（緑色）	FOMAカード（青色）
FOMAカード電話帳に登録可能な電話番号の桁数	最大26桁	最大20桁
FirstPassを利用するためのユーザ証明書操作	利用可	利用不可
WORLD WINGサービスの利用	利用可	利用不可
サービスダイヤル	「ドコモ故障問合せ」および「ドコモ総合案内・受付」の利用 •「故障お問い合わせ先」および「DoCoMo インフォメーションセンター」に接続されます。	利用不可

WORLD WINGについて

WORLD WINGとは、FOMAカード（緑色）をサービス対応のFOMA端末や海外用携帯電話（W-CDMAまたはGSM方式）に差し替えることにより、海外でも同じ携帯電話番号で発信や着信ができる、ドコモのFOMA国際ローミングサービスです。

WORLD WINGはお申込み手続きなしでご利用いただけます。

- 2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約でWORLD WINGをご契約いただいていないお客様は、WORLD WINGをご利用される場合、別途お申込み手続きが必要となります。
- 一部ご利用になれない料金プランがあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種FOMA D880SSの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※1の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機 FOMA D880SSのSARの値は1.17W/kgです。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
　http://www.arib-emf.org/index.html
ドコモのホームページ
　http://www.nttdocomo.co.jp/product/
三菱電機のホームページ
　http://www.MitsubishiElectric.co.jp/simple/

※1：技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の２）で規定されています。

名　前	電話番号

名　前	電話番号

付録

名　前	電話番号

名　前	電話番号

名　前	電話番号

■短縮番号

短縮番号	名　前	電話番号
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
0		

■お客様の電話番号

電話番号：

■見守り通知　SMS送信先

名前：

電話番号：

索引

あ

アフターサービス……85
暗証番号……66
　変更……67
遠隔オールロック……70
オプション・関連機器……81
音量調節
　受話音量……46
　着信音量……46

か

各部の名称……18
画面
　こんな表示が出たら……84
　見かた……19
かんたん発信……36
キー確認音設定……60
キャッチホン……56
　通話中の操作……45
携帯電話機の比吸収率……88
公共モード（電源OFF）……50
公共モード（ドライブモード）……47
国際電話……40
故障かな？と思ったら……81
こんな表示が出たら……84

さ

自局番号……30
時刻表示……29
充電……23
省電力設定……63

た

短縮番号
　かける……37
　着信音識別設定……58
　登録……36
　登録外着信拒否……74
着信音識別設定……58
電源（電源ON／OFF）……28
伝言メモ
　再生……54
　設定……52
　伝言メモ応答時間……55
転送でんわサービス……56
　着信中の操作……43
　通話中の操作……44
電池残量……24
電池パック……22
電話
　受ける……42
　かける……34
　かんたん発信……36
　国際電話……40
　着信中の操作……43
電話番号
　自分の番号……30
　短縮番号……36
　通知設定……31
　186／184……35
登録外着信拒否……74

な

ネットワークサービス……56

は

発信者番号通知設定……31
引出電話帳……39
プッシュ信号（DTMF）……34
保証……85

ま

マナーモード……62
見守り通知……76

ら

利用できるサービス……80
留守番電話サービス……56
　着信中の操作……43
　通話中の操作……44
　録音があるとき……45

数字・英字

186／184……35
FOMAカード
　機能差分……87
　取り付け……20
　取り外し……21
PINロック解除……68
PIN1コード……66
SAR……88
WORLD CALL……40
WORLD WING……87

マナーもいっしょに携帯しましょう

FOMA端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ **使用禁止の場所にいる場合**
携帯電話を使用してはいけない場所があります。以下の場所では、必ず電源を切ってください。
・航空機内　・病院内
※医用電気機器を使用している方がいるのは病棟内だけではありません。ロビーや待合室などでも、必ず電源を切ってください。

■ **運転中の場合**
運転中のFOMA端末のご使用は、安全な走行の妨げとなり危険です。
※車を安全なところに停車させてからご使用になるか、公共モード（ドライブモード／電源OFF）をご利用ください。

■ **満員電車の中など、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性がある場合**
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与えるおそれがあります。

■ **劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合**
静かにすべき公共の場所でFOMA端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ **レストランやホテルのロビーなどの静かな場所でFOMA端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。**

■ **街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。**

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、FOMA端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

●マナーモード☛P62
●公共モード（ドライブモード／電源OFF）☛P47、☛P50
●伝言メモ☛P52

その他にも、留守番電話サービス、転送でんわサービスなどのオプションサービスが利用できます。

マナーもいっしょに携帯しましょう。

○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

パソコンから「留守番電話サービス」「キャッチホン」「転送でんわサービス」「迷惑電話ストップサービス」「WORLD CALL」などの便利なサービスをお申込みいただけます。

パソコンから　My DoCoMo(https://www.mydocomo.com/) ▶各種手続き(ドコモeサイト)

※パソコンからご利用になる場合、「My DoCoMo ID／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「My DoCoMo ID／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は下記総合お問い合わせ先にご相談ください。
※ご契約内容によってはご利用いただけない場合があります。
※システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

総合お問い合わせ先〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話、PHSからの場合

（局番なしの）151（無料）

※一般電話などからはご利用できません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話、PHSからの場合

（局番なしの）113（無料）

※一般電話などからはご利用できません。

■一般電話などからの場合

0120-800-000

※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●なお、詳しくはFOMA端末などに添付の「全国サービスステーション一覧」でご確認ください。

ドコモ「あんしん」ミッション
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元　NTT DoCoMo グループ

株式会社NTTドコモ北海道　株式会社NTTドコモ東北　株式会社NTTドコモ
株式会社NTTドコモ東海　株式会社NTTドコモ北陸　株式会社NTTドコモ関西
株式会社NTTドコモ中国　株式会社NTTドコモ四国　株式会社NTTドコモ九州

製造元 三菱電機株式会社

環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

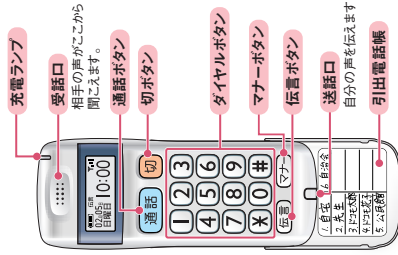
この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。

'05.12（2版）

FOMA® D880SS

らくらくホン シンプル

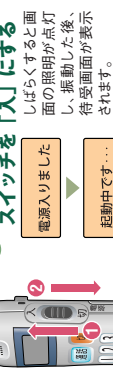
かんたんガイド

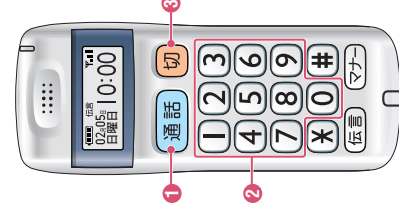
・本FOMA端末は、iモード機能（iモードメール、公式サイトの接続、iアプリなど）には対応しておりません。
・本FOMA端末では、SMS（ショートメッセージ）を受信することはできません。そのため、SMS一括拒否設定を行うことをおすすめします。一括拒否設定の設定方法については『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

電源の入れかた／切りかた

あらかじめ電池パックを取り付け、充電してください。

1 電源を入れるには、電源スイッチを「入」にする

電源入りました ▶ 起動中です･･･ ▶ 02月05日 日曜日 10:00 待受画面

しばらくすると画面の照明が点灯し、振動した後、待受画面が表示されます。

2 電源を切るには、電源スイッチを「切」にする

電源切ります ▶ 電源が切れます。

電話の受けかた

電話がかかってくると、着信音が鳴り、振動します。
また、通話が点滅します。

1 電話がかかってきたら 通話 を押す

03XXXXXXXX ▶ 01秒

2 お話しが終わったら 切 を押す

■相手の声の大きさを変えるには

1 通話中にまたはを押す

受話音量 5

レベル5に設定されていることを表しています。

●明瞭トーク
レベル6以上に設定すると、通話中の相手の声（高域の音）が自動的に強調されます。

電話のかけかた

1 通話 を押す

02月05日 日曜日 10:00 ▶ 番号を入力

2 相手の電話番号を市外局番からダイヤルする

しばらくすると自動的に電話がかかります。

03XXXXXXXX ▶ 呼出中

3 お話しが終わったら 切 を押す

通話時間が表示された後、通話料金が表示され、待受画面に戻ります。

03分15秒 ▶ 40円 ▶ 02月05日 日曜日 10:03

よりよい条件で電話を利用するためには、アンテナ部を手でおおわないようにしてお使いください。

アンテナ部（アンテナ内蔵）

短縮番号で電話をかけるには（かんたん発信）

電話番号を短縮番号で登録しておくと簡単に電話をかけることができます。

1 通話 を押す

02月05日 日曜日 10:00 ▶ 番号を入力

2 短縮番号（1～0のいずれか）を押す

| ▶ 通話ボタンで発信

3 通話 を押す

電話がかかります。

03XXXXXXXX ▶ 呼出中

※ 短縮番号の登録方法は裏面をご覧ください。

短縮番号を登録するには

[1]～[0]のそれぞれに電話番号を1件ずつ登録できます。

例 ▶ [1]に「03XXXXXXXX」を登録するとき

❶ [＊]を押す

（画面）02月05日 日曜日 10:00 ▶ 短縮番号を入力

❷ 短縮番号を登録するボタン（例えば[1]）を押す

（画面）電話番号を入力

❸ 電話番号（例えば03XXXXXXXX）を入力する

（画面）03XXXXXXXX

❹ [通話]を押す

（画面）登録しました ▶ 02月05日 日曜日 10:00

■手順❷の後で次の画面が表示されたときは

（画面）[1]登録　[3]確認

すでに短縮番号が登録されています。

登録されている番号を変更するときは[1]を押す、登録されている番号を確認するときは[3]を押すということを表しています。

●**登録されている番号を変更するときは**

[1]を押す ▶ 電話番号を入力 ▶ [通話]を押す

（画面）[1]登録　[3]確認 ▶ 電話番号を入力 ▶ 090XXXXXXXX

●**登録されている番号を確認するときは**

[3]を押す ▶ 確認したら[切]を押す

（画面）[1]登録　[3]確認 ▶ 短縮1）03XXXXXXXX ▶ 02月05日 日曜日 10:00

登録されている電話番号が表示されます。

電源は入れたまま使うもの

D880SSは、電源が入っていないと電話をかけたり受けたりできません。
電話を受けられるようにするには、電源を入れたままにしておきます。
通話が終わるたびに電源を切る必要はありません。

電源を切る必要がある場所

D880SSからは、通話をしていないときでも電波が出ています。次のような場所では、必ず電源を切ってください。

電池残量と受信レベルについて

D880SSの中には、充電式の電池が入っています。電池の残量が少なくなってきたら充電が必要です。

電池マーク

- （3目盛）：十分残っています
- （2目盛）：少なくなっています
- （1目盛）：充電することをおすすめします

D880SSは、電波を使って通話をやりとりしています。電波の弱い場所では、通話が途切れたり、電話がかかりにくくなったりします。

受信レベル

- （3本）、（2本）：電波の強さは十分です
- （1本）：電波が弱くなっています
- 圏外：電波が届いていません

以下のような場所では、電波が弱くなることがありますので、ご注意ください。

- ●高層ビルの上層階や高い場所など
- ●トンネル内やビル街の建物の陰など
- ●地下道やビル地階の店内など

最初からやり直すには

間違って別のボタンを押したときは、[切]を押すと最初からやり直せます。

引出電話帳の使いかた

短縮番号に登録した相手の名前などを引出電話帳に記入しておくと、電話をかけるときなどに引き出して確認できます。

（取り付けかた）

❶引出電話帳のツメをD880SS側面の溝に合わせる
❷引出電話帳の両側を持ち、矢印の方向にスライドさせる

始めも終わりも「待受（まちうけ）画面」

D880SSに電源が入っていて、いつでも電話を受けられる状態にあるときの画面を「待受（まちうけ）画面」と言います。
通話を終わらせるときなど[切]を押すと、この画面に戻ります。また、操作を間違ったときなどに[切]を押すと、この画面に戻るので、最初から操作をやり直せます。
待受画面には現在の日付と時刻などが表示されるので便利です。

待受画面
現在の日付と時刻などが表示されます。

通話を終わらせるときや、操作を途中でやめるときは、このボタンを押すと待受画面に戻ります。

総合お問い合わせ先〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

取扱説明書に不明な点がございましたら、下記のところまでお問い合わせください。

ドコモの携帯電話、PHSからの場合
（局番なしの）**151**（無料）
※一般電話などからはご利用できません。

一般電話などからの場合
0120-800-000
※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。
※ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようおかけください。

故障お問い合わせ先

故障、異常かなと思われたら、下記のところまでお問い合わせください。

ドコモの携帯電話、PHSからの場合
（局番なしの）**113**（無料）
※一般電話などからはご利用できません。

一般電話などからの場合
0120-800-000
※ドコモの携帯電話、PHSからもご利用になれます。
※ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようおかけください。

詳しい操作方法などについては、取扱説明書をご覧ください。

ドコモ「あんしん」ミッション
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

'05.12（1版）
860D187A